40th Anniversary

Schott Music Co. Ltd. 1977-2017



ショット・ミュージック 40年の歩み

ご挨拶 -----



I have always loved Japan, especially for its culture, its people and its music. As Schott became more and more international in its outlook, it felt like a natural step to found a subsidiary of our company in Tokyo.

With Shimpei Matsuoka, Managing Director of Zen-on Music Co., Ltd., we found a strong ally. He helped us to establish our own small enterprise within their office. It took only short time to develop a successful business, particularly through the licensing of our sheet music. This gave us the confidence to establish our own business premises in Iidabashi.

Meanwhile, Shimpei Matsuoka had become Managing Director of JASRAC. At this point, we appointed Nanako Ikefuji as President of Schott Japan. With her immense commitment and her unique knowledge of music, she began to develop a high-profile roster of Japanese composers. We were honoured that Toru Takemitsu allowed Schott Japan to publish his late works, and owe it to him and to Nanako that Schott Japan quickly became well-known for the high quality of its work. This reputation spread quickly, and Schott Japan soon became a representative for other western publishers such as Universal Edition, Wien and Boosey & Hawkes.

In the following years, Schott Japan started collaborations with distinguished composers such as, Joji Yuasa, Toshi Ichiyanagi, Toshio Hosokawa, Atsuhiko Gondai, among others.

Today, Schott Japan is an established presence in the Japanese music industry, respected for its knowledge, high standards and reliability. I am personally grateful for the outstanding work of our presidents Yuki Yokota and Yuko Shindo, and the splendid team they have formed. I would like to send them not only my gratitude and appreciation, but also the congratulations of all colleagues throughout our international offices and of all our composers worldwide!

ショット・ミュージック(マインツ)代表取締役社長 ショット・ミュージック(東京)代表取締役 ペーター・ハンザー=シュトレッカー

Dr. Peter Hanser-Strecker

私は長年、日本の人々や文化、そして音楽を愛してきました。私たち ショット社がより国際的な展開を目指して東京に支社を設立したの は、自然な成り行きだったと言えます。

1977年当時、全音楽譜出版社の代表取締役社長であった松岡新平氏とは、強力な提携関係にありました。彼の手助けにより、私たちは全音楽譜出版社内に日本ショット株式会社の小さなオフィスを立ち上げることができたのです。そして、特に海外の楽譜のライセンス業務を通じて、短期間のうちに事業は軌道に乗り、私たちは東京・飯田橋に独立したオフィスを持つに至りました。

やがて松岡氏は日本音楽著作権協会の常務理事となられ、池藤ナナ子氏が日本ショットの社長に就任しました。池藤氏は多大なる献身と、音楽への優れた見識をもって、注目すべき日本人作曲家たちとの契約を始めました。武満徹氏の後期作品を出版できたことを、私たちはとても名誉に感じています。日本ショットがその仕事の質の高さにおいてその名を知られるようになったのは、武満氏と池藤氏の功績によるところが大きかったと言えるでしょう。その評判は更に高まり、間もなく日本ショットはユニヴァーサル・エディション社やブージー・アンド・ホークス社といった海外の音楽出版社の日本代理店となりました。

その後、日本ショットは湯浅譲二氏、一柳慧氏、細川俊夫氏、権代敦 彦氏といった、日本の作曲シーンを牽引する作曲家との協働を始め ました。今日、日本ショットは日本の音楽業界のなかで確固たる存在 となり、その知識や仕事の水準、信頼性の高さを評価されています。 私は、現職役員である横田敬、進藤裕子、両氏の卓越した仕事ぶり に、そして彼女たちが作り上げた優れたチームに感謝しています。こ の日本の同僚たちに、私自身からのみならず、世界各地にいる私たち の同僚、作曲家全員に代わって感謝と祝辞を送ります。



代表取締役社長 横田 敬

私たちショット・ミュージック株式会社は、おかげさまで2017年8月12日をもちまして、創業より40周年を迎えることができました。これもひとえに音楽を愛してくださるお客様、演奏家や関係者の皆様のご支援、ご愛顧の賜物です。深く感謝申し上げます。

弊社のドイツ本社は約250年前から新しい挑戦を続け、数多くの優れた作曲家の作品の出版を積極的に行い、特に近現代を代表する作曲家の作品を世に送り出してきました。また多くの国外の出版社とも契約を交わし、それらの出版社のドイツ国内における代理店を務めるなど、ドイツの同時代の音楽活動の中心としての役割を果たしてきました。現在はロンドン、ニューヨーク、そして東京に支社を持ち、新しい音楽を世界に発信し続けています。

弊社は1977年創業当時より、日本においても、本社が世界で成し遂げてきた新しい挑戦の実現を目指し、武満徹、湯浅譲二、一柳慧、細川俊夫、権代敦彦といった作曲家たちとの協働を続けてきました。近年では、新進気鋭の若手作曲家たちとも契約を開始し、新たなステージへと歩みを進めております。

昨今、新しいメディアの登場による音楽産業への影響や、日本の経済状況、世界の厳しい情勢など、楽観視できることばかりではありませんが、私たちは音楽がいつでも皆様のそばにあるように、そして、新しい音楽の創造活動がこれからも活発に続いていくことを切に願っております。この節目の年を機に、気持ちも新たに次の節目である50周年に向けて、従業員一同、誠心誠意努力を続けて参りたいと存じます。

今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し 上げます。



代表取締役副社長 進藤裕子

大変喜ばしいことに、ショット・ミュージック株式会社は、1977年に誕生してから去る8月12日で創立40周年を迎えました。このような素晴らしい日を迎えることが叶いましたのも、今日に至るまで弊社へ寄り添いお支えくださいました全ての方々のご厚情によるものと、ここに深く感謝申し上げます。

この10年間だけでも、国内外情勢はもちろん、文化芸術を取り巻く情勢も大きく変化しました。音楽で言えば、創作や制作、編集のプロセス、プロモーション活動、販路に至るまで、様々な面で10年前とはまるで異なる状況に驚くことも少なくありません。かくいう弊社も社名や所在地、その体勢と変化目まぐるしい年月でした。

変化に順応するしなやかさを持つことは、確かに大切なことと言えるでしょう。しかしながら、その中にあっても、また弊社の現在のような従業員の若い世代構成にあっても、作曲家はじめドイツ本社、先代の方々が築いて来られた軌跡を、そして、大切に守って来られた信条や誇りを深く理解することに努め、社業においてどう実践していくか、その在り方を常に問う姿勢も決して欠いてはならないと思っております。

作曲家の方々や、本社・支社の同僚たち、国内外のビジネスパートナーの方々はもちろん、世界中の音楽に携わる全ての方々が、弊社の未来へご期待をお寄せ下さるよう、この創立40周年を新たな飛躍の契機とし、全社を挙げて一層の努力に励んで参ります。50周年、100周年、そしてさらなる未来へと、いつまでも成長し続けるショット・ミュージックでありたいと心より願ってやみません。

今後とも皆様の温かいご理解とご支援を賜りますよう心よりお願い 申し上げます。

ショット・ミュージックの沿革

ベルンハルト・ショットによってマインツで 1770 年に設立された ショット社は今日、主要な国際的市場を持つ 10 の国々に支社や 代理店を持つ、世界的な先進的音楽出版社として位置付けられて います。ショット社はその設立以来、伝統的な音楽出版業に加え、 音楽の様々な側面をカバーする幅広い分野の商品やサービスを提 供してきました。

ショット社独自のサービスと物流の拠点として、MDS (music distribution services GmbH、マインツ) は、ショット社の商品流通だけでなく、120を超える世界の出版社の出版物の流通も担っています。約13万タイトル計1300万点(楽譜、書籍、録音)を越える商品が、現代的な建築構造の大型倉庫に在庫されており、世界中に出荷されています。

ショット・グループの企業の中には、ショット・ミュージック・パントン社、アルス・ヴィヴァ社、エルンスト・オイレンブルク社、アトランティス社、ホーナー社、クランツ社などの伝統的な出版社以外にも、ヴェルゴ社とインテューイション社という現代音楽、ジャズそしてワールド・ミュージックを取り扱う全世界的に知られている2つのレコード・レーベルがあります。ショット・グループはまた、ロベルト・シューマンによって創刊された『新音楽時報』を含む7つの専門誌も刊行しています。ショット社は世界中のオーケストラや劇場に、約1万作品の演奏用楽譜を供給しています。ショット社の事業は、演奏用楽譜や教育用書籍、原典版、スタディ・スコア、リヒャルト・ワーグナーやロベルト・シューマンなどの作曲家の全集、音楽書籍やCDを含み、全ての領域における音楽活動に影響を与えています。

出版事業の中心は、20世紀、21世紀の現代の作曲家の作品を出版することです。カール・オルフ、イーゴル・ストラヴィンスキー、パウル・ヒンデミット、マイケル・ティペット、ジェルジ・リゲティ、ハンス・ヴェルナー・ヘンツェ、クシシュトフ・ペンデレツキ、アリベルト・ライマンなど、世界的に著名な作曲家たちがショット社に楽譜出版を託してきました。今日においても、ショット社は、ハヤ・チェルノヴィン、クリスティアン・ヨスト、ティエリー・ペクー、権代敦彦、ファジル・サイ、イェルク・ヴィトマン、アンドリュー・ノーマンなどの世界中の作曲家のサポートやプロモーションに努めることを文化的使命のうちのひとつとしています。

ショット社は、現在、ペーター・ハンザー = シュトレッカー博士(株主)とトーマス・ゼルトル博士がその取締役を務めています。彼らは、編集、製作、流通の領域で働く約250人のプロフェッショナ

ル達に支えられ、作曲家とともに新しいレパートリーを創造し、人々の音楽生活に新たな刺激を与え、世界中の顧客からの声に応え続けています。

ショット・ミュージック株式会社 (東京)

ショット・ミュージック株式会社(旧:日本ショット株式会社)は、ドイツのショット社(Schott Music GmbH & Co. KG)のもつ音楽著作権と演奏用楽譜を日本において管理する目的で、ショット社の出資により1977年東京に設立されました。

設立と同時に、日本の現代音楽作品を世界に普及させる活動も開始し、今日では武満徹、湯浅譲二、一柳慧、細川俊夫、権代敦 彦といった日本を代表する作曲家の作品の出版、著作権管理もお こなっています。

また、1989年からはオーストリアの名門音楽出版社ユニヴァーサル・エディションの、さらに 1994年からはイギリスのブージー・アンド・ホークスの日本におけるサブ・パブリッシャーとなり、取り扱い楽曲が飛躍的に拡大しました。

近年では川上統、小出稚子、山根明季子、鈴木優人ら、有望な 若手作曲家との協働を開始。出版を通じて価値ある新しい才能を 支えています。

当社では、音楽がもたらす喜びを、一人でも多くの演奏家、音楽 愛好家の方々とわかちあえるよう、幅広い時代にわたる国内外の 音楽作品を積極的に紹介してゆくのと同時に、日本のすぐれた作 曲家による新たな作品を世に送り出すことによって、創造的に音楽 にたずさわる出版社でありたいと考えております。



ショット・ミュージック本社の社屋 (ドイツ、マインツ)

年表:	出版物一覧	

西暦	ショット・ミュージック	作曲家	主な初演	世の中
1976		▶2月 武満徹、第24回尾 高賞受賞。	▶3月 湯浅譲二《マイ・ブルー・スカイ第2番》 サンディエゴ	
1977	▶8月12日 日本ショット株式会社設立。東京都新宿区東 五軒町25番地。松岡新平とペーター・ハンザー=シュトレッ カーが代表取締役に就任。	両員文員。 ▶9月29日 アレクサンド ル・ニコラエヴィチ・チェレ プニン、逝去。	▶5月 湯浅譲二《マイ・ブルー・スカイ第3番》 ベルリン ― 辰巳明子	▶日本初の静止衛星打ち上げ成功 ▶ロンドン・サミット 開催 ▶王貞治HR756号世 界新記録 ▶ダッカ日航機ハイ ジャック事件・ルフト ハンザ航空81度ハイ ジャック事件
1978	▶7月1日 Ars-Viva Verlag GmbH(ドイツ), Schott Music GmbH & Co. KG(ドイツ), Schott's Söhne Verlag International(ドイツ) のサブパブリッシング業務を開始。 ▶10月1日 湯浅譲二作品の出版・著作権管理契約を開始。	▶10月 武満徹、「パリの 秋」フェスティヴァルで磯 崎新とともに企画展、「日本 の現代音楽と伝統音楽」シ リーズ音楽監督。	 ▶2月17日 湯浅譲二《ドメイン》東京 — 小泉浩 ▶6月17日 細川俊夫《ウィンター・バード》リューベック — 辰巳明子 ▶7月 高橋悠治(チッ(ト)》東京 — 甲斐道雄,高橋悠治 ▶10月 一柳慧《ディスタンス》ケルン — 観世榮夫,高橋美智子,ヘルムート・ギーサー,吉原すみれ,藤田正典,一柳慧,岩本忠生 	●サンシャイン60開業 ●キャンディーズ解散 ●新東京国際空港(成田国際空港)開港 ●世界初の体外受精児 誕生 ●日中平和友好条約調印
1979	▶9月5日 『湯浅譲二:マイ・ブルー・スカイ第3番』『湯浅譲二:ドメイン』初版発行。	▶5月 武満徹、東ドイツ 芸術アカデミー名誉会員 に。 ▶6月28日 パウル・デッ サウ、逝去。	 ▶4月20日 細川俊夫《メロディア II》 フランクフルト ― ゲオルク・フリードリヒ・シェンク ▶7月 ―柳慧(リカレンス) ミデルブルク ― オランダ・フェスティヴァル・アンサンブル、石井眞木指揮 ▶11月9日 細川俊夫《メロディア》ハノーヴァー ― 御喜美江 ▶11月21日 高橋悠治《七つのバラがやぶにさく》東京 ― 辰巳明子 	 第2次オイルショック イラン革命 マーガレット・サッチャー、英首相に就任 東京サミット 「ウォークマン」発売イラク大統領に就任 ソ連がアフガニスタン侵攻
1980	▶7月1日 Edition Ernst Eulenburg Ltd.(ドイツ) のサブパブリッシング業務を開始。 ▶10月23日 武満徹作品の出版・著作権管理契約を開始。	▶細川俊夫、ブッキ国際作曲コンクール第1位。 ▶3月 武満徹、ヴァン クーヴァー現代音楽祭テーマ作曲家に。 ▶6月 武満徹、日本芸術院賞受賞。	▶5月24日 武満徹《遠い呼び声の彼方へ!》東京 — アイダ・カヴァフィアン、東京都交響楽団、尾高忠明指揮 ▶6月14日 — 柳慧《二つの存在》東京「第3回東京音楽芸術祭」 — 高橋悠治、一柳慧 ▶9月19日 湯浅譲二《クラリネット ソリテュード》東京「パンムジーク・フェスティヴァル14東京'80」 — 森田利明	 ▶WHOが天然痘根絶 宣言 ▶光州事件 ▶モスクワ五輪 ▶イラン・イラク戦争 物発 ▶正貞治現役引退 ▶ジョン・レノン射殺
1981	▶1月10日 高橋悠治作品の出版・著作権管理契約を開始。 ▶1月25日 『ジョン・ダウランド/コンラート・ラゴスニック編:三つの舞曲』初版発行。 ▶1月31日 『高橋悠治・七つのバラがやぶにさく』初版発行。 ▶7月25日 『ティールマン・スザート/F・J・ギースベルト校訂:ダンスリー[1]』『ティールマン・スザート/F・J・ギースベルト校訂:ダンスリー[2]』初版発行。 ▶8月1日 一柳慧作品の出版・著作権管理契約を開始。 ▶8月31日 『武満徹:遠い呼び声の彼方へ!』初版発行。 ▶8月31日 『武満徹:遠い呼び声の彼方へ!』初版発行。 ▶10月25日 『武満徹:南の樹」初版発行。 ▶10月25日 『武満徹:南の樹」初版発行。 ▶10月25日 『武満徹:雨の樹」初版発行。	 ▶武満徹、第29回尾高賞受賞。 ▶9月 武満徹、ドイツの DAAD招聘作曲家、ベルリン芸術週間ゲスト作曲家 に。 ▶12月13日 コーネリアス・カーデュー、逝去。 	▶2月14日 湯浅譲二《冬の日·芭蕉讃》トロント — ロバート・エイトケン, ニュー・ミュージック・コンサーツ ▶2月23日 武満徹《ア・ウェイ・ア・ローン》ニューヨーク — 東京クヮル テット ▶4月3日 細川俊夫《弦楽四重奏曲「原像」》東京 — ベルリン芸術大学弦楽 四重奏団 ▶5月31日 武満徹《雨の樹》東京「今日の音楽」 — 吉原すみれ,山口恭範, 菅原淳 ▶9月10日 細川俊夫《マニフェステーション》ベルリン — 篠崎功子,高橋 アキ ▶9月19日 —柳慧《木の刻、水の刻》ケルン — 吉原すみれ,一柳慧 ▶10月18日 —柳慧《七アノ協奏曲第1番「空間の記憶」》NHK FM — 木村 かをり,NHK交響楽団,岩城宏之指揮	▶ロナルド・レーガン、 米大統領に就任 ▶スペースシャトル 「コロンビア」打ち上げ ▶IBM、パソコンに進 出 ▶ロッキード裁判 ▶レーザーディスク発 売 ■福井謙一、ノーベル 化学賞
1982	 ▶1月2日 European American Music Distributors LLC (アメリカ) のサブパブリッシング業務を開始。 ▶2月27日 『武満徹:海へ』『武満徹:ア・ウェイ・ア・ローン』 初阪発行。 ▶4月30日 『武満徹:芝生』初版発行。 ▶7月5日 本店移転。東京都新宿区東五軒町3番14。 	▶一柳慧、第30回尾高賞受賞。 ▶細川俊夫、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団創立100周年記念国際作曲コンクール第1位。 ▶細川俊夫、第3回入野賞受賞。 ▶3月29日 カール・オルフ、逝去。	▶6月2日 細川俊夫《河のほとりで》東京「今日の音楽 '82」 一 篠崎史子 ▶6月27日 武満徹(ア・ウェイ・ア・ローン II) (海へ II) (夢の時》札幌 一 小 泉浩、篠崎史子, 札幌交響楽団、岩城宏之指揮 ▶8月21日 一柳慧(パガニーニ・パーソナル) 長野「軽井沢音楽祭:岩城宏之打楽器リサイタル」 ―岩城宏之、木村かをり ▶10月15日 一柳慧(夏の花) 東京 ― 末村茉莉、木村かをり ▶10月21日 武満徹(星・島) 東京 ― 早稲田大学交響楽団、岩城宏之指揮 ▶10月26日 武満徹(南ぞふる) ロンドン・ロンドン・シンフォニエッタ、オリヴァー・ナッセン指揮 ▶11月12日 細川俊夫(夜) 東京 ― 沢井一恵 ▶12月5日 細川俊夫(アレリューディオ) ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団(100周年記念作曲賞受賞記念コンサート」 ― ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ラインハルト・ペータース指揮	▶フォークランド紛争▶東北・上越新幹線開業▶CD生産開始、CDプレーヤー発売▶テレホンカード登場

西暦	ショット・ミュージック	作曲家	主な初演	世の中
1983	▶3月25日 『武満徹:雨の呪文』初版発行。 ▶4月25日 『武満徹:雨でふる』初版発行。 ▶6月25日 『武満徹:十一月の霧と菊の彼方から』『一柳慧: 夏の花。初版発行。 ▶7月25日 『湯浅譲二:クラリネット ソリテュード』初版 発行。 ▶11月25日 『武満徹:揺れる鏡の夜明け』初版発行。	 ▶湯浅譲二、日本芸術祭大賞受賞。 ▶3月7日 クロード・ヴィヴィエ、逝去。 ▶6月25日 アルベルト・ヒナステラ、逝去。 	▶1月14日 武満徹(雨の樹 素描) 東京 ― 藤井―興 ▶3月12日 武満徹(夢の縁〜)「リエージュ国際ギター・フェスティヴァル」― 鈴木一郎、リエージュ・フィルハーモニー管弦楽団、矢崎彦太郎指揮 ▶5月21日 一柳慧(ヴァイオリン協奏曲「循環する風景」) 東京「第9回民音 現代作曲音楽祭」― ポール・ズーコフスキー,東京フィルハーモニー交響楽 団、尾高忠明指揮 ▶6月1日 湯浅譲二(天気予報所見) 東京「今日の音楽・11」― THE(フィリップ・ラーソン,エド・ハーキンス) ▶6月4日 湯浅譲二(相即相入 第二番) 東京「今日の音楽・11」― 山口恭範,吉原すみれ ▶9月28日 ― 柳慧(森の肖像) 東京「菅原淳リサイタル: ジョン・ケージと ― 柳懇の響き」― 菅原淳 ▶11月 湯浅譲二(オーケストラのための透視図法) NHK(放送) ― NHK 交響楽団、岩城伝ン指揮	 ▶カレン・カーペンター逝去 東京ディズニーランド開業 ▶「ファミリーコンピュータ」発売 ▶大韓航空機撃墜事件 ▶ロッキード事件で田中元首相に実刑判決 ▶三宅島大噴火
1984	▶4月25日 『一柳慧:森の肖像』初版発行。 ▶5月25日 『武満徹:オリオン』『一柳慧:リカレンス』初版発行。 発行。 ▶7月25日 『星野圭朗·井口太 編:オルフ・シュールヴェルク 子どものための音楽 I.わらべうたと即興表現』初版発行。 ▶9月25日 『湯浅譲二:相即相入 第二番』初版発行。 ル10月25日 『星野圭朗 井口太 編:オルフ・シュールヴェルク 子どものための音楽 II.リズムの即興表現』初版発行。	▶一柳慧、第32回尾高賞受賞。 ―柳慧、第2回中島健蔵音楽質最優秀賞受賞。 ▶6月 一柳慧「今日の音楽」のテーマ海郎家に。 ▶7月 武瀬 アメリカ 芸術文学アカデミー・インスティテュート名誉会員に。	 ▶安倍圭子(竹林) アメリカ ▶3月21日 武満徹(オリオン) ウィーン — フロリアン・キット,ハラルド・オスバーガー 満額(オリオンとプレアデス) パリ — 堤喇,東京フィルハーモニ・交響楽団,尾高忠明指揮 ▶6月1日 — 柳慧(風の軌跡) 東京「今日の音楽」 — 山口恭範,菅原淳,吉原すみれ ▶6月3日 湯浅譲二(「夜半日頭」に向かいて》ニューヨーク — アラン・フェインパーグ ▶7月2日 — 柳慧(パガニーニ・パーソナル) 札幌 — 岩城宏之,札幌交響楽団 ▶10月 湯浅譲二(世阿彌「九位」によるコンポジション》東京 — 法政大学アリオンコール、田中信昭指揮 ▶10月1日 湯浅譲二(新木造・神田讃歌)東京「文化庁芸術祭」 — 東京混声合唱団,田中音昭指揮 ▶10月2日 武満徹(虹へ向かって、パルマ) バーミンガム — ピーター・ウォールデン,ジョン・ウィリアムス,バーミンガム市交響楽団,サイモン・ラトル指揮 ▶11月7日 — 柳慧(雲の経)東京「第1回インターリンク・フェスティヴァル」 — ジェームズ・P・オストリニック 	
1985	▶1月25日 『エドガー・ハント/西岡信雄 訳:リコーダーとその音楽』初版発行。 ▶3月25日 『武満徹:夢の縁へ』初版発行。 ▶4月25日 『武満徹:夢の縁へ』初版発行。 ▶4月25日 『星野圭朗・井口太 編:オルフ・シュールヴェルク 子どものための音楽 III.ことばの即興表現』『一柳慧:ヴァイオリン協奏曲「循環する風景」』初版発行。 ▶6月15日 『一柳慧:ピアノ五重奏曲「プラーナ」』初版発行。 ▶10月25日 『一柳慧:雲の表情 I.II.III』初版発行。 ▶12月20日 『武満徹:夢の時』初版発行。 ▶12月25日 『武満徹:夢の時』初版発行。	▶一柳慧、フランス共和国 芸術文化勲章受章。 ▶1月 武満徹、1984年度 朝日賞受賞。 ▶5月 武満徹、フランス 共和国芸術文化勲章受章。	▶1月10日 武満徹(リヴァラン) ロサンゼルス — ビーター・ゼルキン, ロサンゼルス・フィルハーモニック, サイモン・ラトル指揮 ▶6月28日 — 柳慧(雲の表情 I, II, III) 東京 — 木村かをり ▶6月30日 細川俊夫(象 I) 東京 — 甲斐道雄 ▶9月9日 武満徹(夢窓) 京都 — 京都市交響楽団, 小澤征爾指揮 ▶9月12日 細川俊夫(断層) ケルン — イェンス・ランゲハイネ, オテロ・リースマン, リヒャルト・ブラウン ▶10月30日 細川俊夫(Tokyo 1985) 東京 — 東京楽所 ▶11月3日 — 柳慧(ビアノ五重奏曲「ブラーナ」》東京「インターリンク・フェスティバル'85」 — 中川昌三, 森田利明, 数住岸子, 堀了介, 木村かをり	 ▶ゴルバチョフ、ソ連 共産党書記長に就任 ▶つくば科学万博 ▶NTT設立 ▶ハレー彗星大接近 ▶日本航空123便墜落 事故 ▶ブラザ合意 バブル 景気へ ▶「スーパーマリオブ ラザーズ」発売
1986	▶3月21日 『湯浅譲二:冬の日・芭蕉蔵』『湯浅譲二:天気予報所見』『武満徹:オリオンとプレアデス』初版発行。 ▶4月10日 『一柳慧:風の軌跡』初版発行。 ▶7月1日 毛利蔵人作品の出版・著作権管理契約を開始。 ▶8月4日 本店移転。東京都千代田区飯田橋3丁目4番3号ェレガンス飯田橋301。 ▶8月10日 『一柳慧:展望』初版発行。 ▶9月12日 『武満徹:夢みる雨』初版発行。 ▶9月130日 安部圭子作品の出版・著作権管理契約を開始。 ▶11月25日 『クラウス・ルンツェ/ルンツェ・喜久子訳:ふたつの手・12のキーA』『クラウス・ルンツェ/ルンツェ・喜久子訳:ふたつの手・12のキーB』『湯浅譲二:内触覚的宇宙Ⅱ』初版発行。	▶10月 武満徹、サント リーホール開設記念「国際 作曲委嘱シリーズ」監修者 に就任。	 ▶安倍圭子(古代の壺)ドイツ ▶安倍圭子(小さな窓)(遙かな海)ポーランド ▶2月21日 湯浅譲二(内触覚的宇宙 II) 横浜「高橋アキ <"新しい耳"シリーズ>」 - 高橋アキ ▶4月12日 細川俊夫(うつろひ)東京 - 宮田まゆみ,長澤真澄 ▶5月 毛利蔵人(ディファレンス)東京「今日の音楽」 - アニー・カヴァフィアン、アイダ・カヴァフィアン ▶7月 毛利蔵人(イン・プロセス・オブ・タイム)吉原すみれ,東京交響楽団 ▶3月24日 細川俊夫(観想の種子)「リミニ・ミーティング86フェスティバル」 - 天台声明,芝祐靖と雅楽アンサンブル ▶3月28日 細川俊夫(観想の種子)「リミニ・ミーティング86フェスティバル」 - 天台声明,芝祐靖と雅楽アンサンブル ▶10月15日 武満蔵(ジェモー)東京 - ブルクハルト・グレッナー,ヴィンコ・グロボカール,東京フォハハーモニー交響楽団,松谷翠 ▶10月15日 武満蔵(ジェモー)東京 - ブルクハルト・グレッナー,ヴィンコ・グロボカール,東京フォハハーモニー交響楽団,新日本フィルハーモニー交響楽団,尾高忠明・井上道義指揮 ▶12月 - 柳慧(弦楽四重奏団 ▶12月 - 柳慧(弦楽四重奏団) ▶12月 - 柳慰(仮望)「第3回日本国際音楽コンクール」 ▶12月3日 湯浅譲二(啓かれた時)東京「サントリー音楽財団 ▶12月3日 湖浅該二(啓かれた時)東京「サントリー音楽財団 ▶12月18日 細川俊夫(恋歌 I) フライブルク - 佐藤登和子,ソーニャ・プルンパウア- 	
1987	▶1月25日 『坂本良隆:萬葉おみな』初版発行。 ▶3月25日 『武満徹:星-島』『一柳慧:雲の経』『毛利蔵人: ディファレンス』初版発行。 ▶7月21日 『安倍主子:マリンバ作品集』初版発行。 ▶7月25日 『武満徹:アントゥル=タン』『高橋悠治:チッ (ト)』初版発行。 ▶1月25日 『武満徹:リヴァラン』初版発行。 ▶12月15日 『武満徹:川ヴァラン』初版発行。 ▶12月15日 『武満徹/瀧口修造 詩:手づくり諺』初版発行。	▶2月 武満徹、映画『乱』 (黒沢明監督)の音楽で、ロ サンゼルス映画批評家賞受 食。 ▶6月30日 フェデリコ・ モンポウ、逝去。 ▶9月3日 モートン・フェ ルドマン、逝去。	 ▶2月20日 一柳慧(室内交響曲「タイム・カレント」) パリ ― アンサンブル・アンテルコンタンポラン, ケント・ナガノ指揮 ▶2月21日 細川俊夫(線 II) 東京 ― 堤剛 ▶3月19日 一柳慧《インタースペース》札幌 ― 札幌交響楽団, 岩城宏之指揮 ▶3月20日 湯浅譲 (舞働 II) ロサンゼルス ― 赤尾三千子 ▶4月3日 武満徹(ウォーター・ドリーミング) インディアナポリス ― ポーラ・ロビソン, インディアナポリス交響楽団, ジョン・ネルソン指揮 ▶4月30日 一柳慧《インター・コンツェルト》東京「志村泉による三人展: 1970年代と今」 ― 志村泉 ▶5月 毛利威人(五月の朝) ポストン交響楽団室内アンサンブル ▶8月 ― 柳慧《時の佇い III》 デンマーク「レーケンボー音楽祭」 ― 篠崎史子 ▶8月5日 細川俊夫《恋歌 II》 ジュネーヴ ― アンサンブル・アカント 	▶国鉄民営化 JR発足 ▶カール・ルイス100 m5秒93記録 ▶東北自動車道全線開 通 ▶マイケル・ジャクソ ン来日コンサート ▶ブラックマンデー 世界同時株安 ▶大韓航空機爆破テロ 事件 ▶利根川進、ノーベル 生理学・医学賞

西暦	ショット・ミュージック	作曲家	主な初演	世の中
(1987)			 ▶8月11日 武満徹(ノスタルジア)「エディンパラ国際フェスティヴァル」	
1988	▶2月25日 『一柳慧:インター・コンツェルト』初版発行。 ▶3月 『クライスラー:愛の喜び ウィーン古典舞曲集 I』『クライスラー:愛の悲しみ ウィーン古典舞曲集 II』『クライスラー:愛の悲しみ ウィーン古典舞曲集 II』初版発行。 ▶3月25日 『湯浅譲二:舞飾 II』『武満徹:夢窓』初版発行。 ▶4月 『F.J.ギースペルト:リコーダー教本』『クライスラー:美しきロスマリン ウィーン古典舞曲集 III』初版発行。 ▶6月 『小インツ・シュンゲラー編著:新しい子どものうたの本 1』『ハインツ・シュンゲラー編著:新しい子どものうたの本 1』『ハインツ・シュンゲラー編著:新しい子どものうたの本 2』『A.コレルリ/ユベール・レオナール:ラ・フォリアファリネルリの主題による変奏曲作品5・12』『P.d.サラサーテ/ロタール・レヒナー[編]:チゴイネルワイゼン』『C.フランク/エミール・ソレ・ヴァイオリン・ソナタ』初版発行。 ▶9月25日 『武満徹:海へ II』初版発行。 ▶9月25日 『武満徹:海へ II』初版発行。 ▶11月 『W.A.モーツァルト/フリッツ・クライスラー語曲ロンド (ハフナー・セヒナーデ)』り』『L.v.ベートーヴェン/マックス・ロスタル校訂・編曲:ロンド (ハフナー・セヒナーデ)』り』『L.v.ベートーヴェン/マックス・ロスタル校訂・編曲:ロンド (ハフナー・エーリーフ』『クライスラー:エル・ドゥシュキン編曲:シチリアーノ』『クライスラー:ブレリュードとアレグロ ガエタ・プニャーニ風』初版発行。 ▶11月 『マリア・ボクソール/有田千代子訳:ハープシコード・メリー「3和版発行。	▶一柳慧、サントリー音楽財団「作曲家の個展'88」 テーマ作曲家にの個展'88」 テーマ作曲家態、毎日芸術 賞受賞。 ▶2月 湯浅謙二、第36回 尾高賞受賞。 ▶8月9日 ジャチント・シェルシ、逝満徹、第3回京都 音楽賞大賞受賞。八ヶ岳高 原音楽堂主催の音楽祭の音 楽監督となる。 ▶9月 細川俊夫、第3回京都音楽賞実践部門賞受賞。 ▶11月13日 アンタル・ドラティ、逝去。	 ▶安倍圭子(遙かな海 II) カナダ ▶3月8日 武満徹(トゥイル・バイ・トワイライト) 東京 ▶4月11日 湯浅譲二(世阿彌・九位) パリ ― アンサンブル・アンテルコンタンボラン,IRCAM, ケント・ナガノ指揮 ▶5月20日 武満徹(トゥリー・ライン) ロンドン ▶5月23日 一柳葱(ピアノ協奏曲第2番「冬の肖像」) 東京 ― 木村かをり,NHK交響変明,外山雄三指揮 ▶5月26日 細川俊夫《フルート協奏曲「ペル・ソナーレ」》 東京 ― ピエール=イヴ・アルトー,日本フィルハーモニー交響楽団、大友恒人指揮 ▶7月31日 湯浅譲二(つぶやき) レーケンボー ― ボディル・ギュモー,エルシナー・プレイヤーズ、カール・アーゲ・ラスムッセン 	▶ペレストロイカ開始 ▶青函トンネル開業 ▶東京ドーム落成 ▶瀬戸大橋開通 ▶イラン航空655便撃墜事件 ▶東京・埼玉連続幼女誘拐殺人事件 シイランイラク戦争 停戦 ▶イランイラク戦争 停戦 ▶ソウル五輪 ▶PLOがパレスチナ独 立宣言
1989	▶ 1月『FJ.ギースペルト/西岡信雄 訳:リコーダー・メソード』『J.S.バッハ/シャルルーフランソワ・グノー:アヴェ・マリア J.S.バッハ《平均律クラヴィーア曲集第1番》より』初版発行。 ▶ 2月1日 『クライスラー:ロンドンデリーの歌 アイルランド民謡』初版発行。 ▶ 3月『J.S.バッハ/ロタール・ヴィントシュペルゲル:アリア 管弦楽組曲第3番 二長調より「G線上のアリアー』『クライスラー:中国の太鼓(作品3)』初版発行。 ▶ 3月25日 『武満徹:海、田川初版発行。 ▶ 5月1日 郷川後夫作品回出版:著作権管理契約を開始。 ▶ 6月25日 『武満徹:歩精の距離』『武満徹:すべては薄明のなかで。初版発行。 ▶ 7月1日 『ハンス=マルティン・リンデ/北御門文雄 訳:ソプラノリコーダーのための毎日の小練習曲集』『クライスラー:ロンディーノ ベートーヴェンの主題による』初版発行。 ▶ 10月1日 『ハンス=マルティン・リンデ/北御門文雄 訳:ジライル・バイ・ワイライト』初版発行。 ▶ 10月1日 『クライスラー:コレルリの主題による変奏曲ジュゼッペ・タルティーニ風』初版発行。 ▶ 10月25日 『武満徹:雨の樹 素描』『ワルター・ファン・ハウヴェ/大竹尚之 訳・現代リコーダー教本』初版発行。 ▶ 12月20日 『武満徹:虹へ向かって、パルマ』『武満徹:巡り』初版発行。	▶10月 武満徹、日本文化 デザイン会議賞国際文化デ ザイン大賞受賞。第1回飛	アルトー,ケラー弦楽四重奏団 ▶9月24日	▶昭和天皇廟御 明仁 親王が即位 マ成に改 元 ▶ジョージ・H・W・ ブッシュ、米大統領に ▶ソル・監撤程、アフガニスタンから撤任。 ▶120円 東代 ・大子で門解発 ・大子で門解発 ・一大子で門解発 ・一大子で開発と ・一本では、一本では、一本では、一本では、 ・一本では、一本では、 ・ 本では、 ・ 本では ・ 本では ・ 本では ・ 本では
1990		▶2月 -柳慧、第38回尾 高賞受賞。 ▶5月8日 ルイジ・ノー ノ、逝去。 ▶10月14日 レナード・ バーンスタイン、逝去。 ▶12月 武満徹、国際モー リス・ラヴェル賞受賞。 ▶12月2日 アーロン・ コープランド、逝去。	ル・ミュージック・アンサンブル— 新しい伝統」 ▶3月8日 武満徹《ヴィジョンズ》シカゴ ▶5月6日 武満徹《リタニ》ロンドン — ポール・クロスリー	クト開始 ▶秋山豊寛氏、日本人

西暦	ショット・ミュージック	作曲家	主な初演	世の中
(1990)			▶11月17日 細川俊夫《線 IV》「メッツ国際現代音楽の出会い」— ジグモント・サットマリー ▶11月26日 —柳慧《トリオ・インターリンク》東京「第7回インターリンク・フェスティヴァル」— エイブル=スタインバーグ=ワイナント・トリオ	
1991	発行。 ▶2月7日 『ゴダール:子守歌 歌劇《ジョスラン》より』初 版発行。 ▶3月25日 『キース・ジャレット:ザ・ケルン・コンサート』 初版発行。	 ▶権代敦彦、ブッキ国際作曲コンクール第1位。 ▶1月 武満徹、毎日芸術賞受賞、都民文化栄誉章受章。 ▶3月 武満徹、第22回サントリー音楽賞受賞。 ▶10月27日 アンジェイ・パヌフニク、逝去。 ▶12月22日 エルンスト・クルシェネク、逝去。 	▶2月15日 細川俊夫《アヴェ・マリア》東京 — 東京混声合唱団、田中信昭 指揮 ▶5月3日 湯浅譲二《シベリウス讃》ヘルシンキ — ヘルシンキ・フィル ハーモニー管弦楽団、リチャード・フレッチャー指揮 ▶7月10日 細川俊夫《鳥たちへの断章 IV》ペルージャ「クアデルニ・ペル ジーニ・ディ・ムジカ・コンテンポラネア」 — ウルリケ・ブランド、ビョルン・ ウィルカー、宮田まゆみ ▶8月21日 湯浅譲二《UPICによる始源への眼差》「第3回郡山国際テクノ・ ミュージック・ビエンナーレ」 ▶9月14日 武満徹《ファンタズマ/カントス》「カーディフ音楽祭」 — リ チャード・ストルツマン、BBCウェールズ交響楽団、尾高忠明指揮 ▶9月15日 一柳慧《ピアノ協奏曲第3番「分水嶺」》東京 — 木村かをり、 オーケストラ・アンサンブル金沢、岩城宏之指揮 ▶10月13日 武満徹《夢の引用》ロンドン「ジャパン・フェスティヴァル」 ー ポール・クロスリー、ピーター・ゼルキン、ロンドン交響楽団、マイケル・ ティルソン・トーマス指揮 ▶11月6日 武満徹《ボーラン・ア・ブラ・東京 — クロスロード・アカデミー・コーア、辻正行指揮 ▶11月6日 武満徹《小ウ・スロー・ザ・ウィンド》グラスゴー「ジャパン・ フェスティヴァル」 — スコットランド室内管弦楽団、ユッカ=ペッカ・サラ ステ指揮 ▶11月12日 — 柳慧《光の空間》東京「都民名曲サロンシリーズ:オーケス トラと和楽器の鏡道、一宮田まゆみ、原日節、東京交響楽引、外山雄三指揮	▶多国籍軍のイラク空 爆開始 湾岸戦争勃発 ▶新東京都庁舎落成 ▶バブル崩壊 ▶2ロアチア紛争勃発 ▶雲仙・普賢岳噴火 ▶世界初のWorld Wide Webサイト開設 ▶ソビエト連邦解体
1992	▶2月1日 本店移転。東京都千代田区飯田橋2丁目9番3号。 ▶5月15日 『細川俊夫: 恋歌 I』『エリック・サティ/武満徹: 星たちの息子』『一柳慧: トリオ・インターリンク』『一柳慧: 幻 想曲。初販発行。 ▶8月5日 『武満徹: うた I』初版発行。 ▶10月25日 『武満徹: そして、それが風であることを知っ た』『武満徹: 雨の樹素描 II』初版発行。 ▶11月25日 『武満徹: ヴィジョンズ』初版発行。	▶3月4日 シャーンドル・ヴェレシュ、逝去。 ▶4月27日 オリヴィエ・メシアン、逝去。 ▶7月4日 アストル・ピアソラ、逝去。 ▶8月12日 ジョン・ケージ、逝去。 ▶11月 武満徹、ポーランドで開催された国際現代音楽協会(SCM)主催「20世紀音楽の巨匠」シリーズの第1回テーマ作曲家に。	▶2月27日 細川俊夫《線 V》ヴィースパーデン — シュテファン・フッソング ▶5月1日 湯浅譲二(始源への眼差 II》東京「N響 MIF '92」 — NHK交響楽 団,外山雄三指揮 ▶5月19日 武満徹(そして、それが風であることを知った》水戸 — オーレ ル・ニコレ,今井信子,吉野直子	▶千代の富士引退 ▶東海道新幹線「のぞ み」運転開始 ▶ボスニア・ヘルツェ ゴビナ紛争勃発 ▶PKO協力法成立 自 衛隊カンボジア派遣 ▶バルセロナ五輪 ▶山形新幹線開業 ▶MD登場
1993	ギリス)のサブパブリッシング業務を開始。 ▶10月25日 『一柳慧:インタークロス』『細川俊夫:線 I』	▶安倍圭子、国際打楽器芸術協会ホール・オブ・フェーム栄養賞受賞。 ・	▶1月30日 一柳慧《インタークロス》パリ「日仏委嘱作品交流コンサート」 ーアデール・オリオール、ベルナール・フォーシェ ▶3月24日 細川俊夫《ヴァーティカル・タイム・スタディ I》山口「秋吉台国 際20世紀音楽セミナー&フェスティパル」 ― アルマンド・アングスター、ミ ヒャエル・バッハ、ベルンハルト・ヴァムバッハ ▶4月8日 一柳慧《イン・メモリー・オヴ・ジョン・ケージ》東京「ジョン・ ケージ・メモリアル・コンサート」 ― 一柳豊 ▶4月22日 一柳慧《リズム・グラデーション》東京 ― 菅原淳 ▶4月30日 細川俊夫《ランドスケーブ II》ビュル ― ノートブルガ・プスカ ス、シネ・ノミネ党楽四重奏団 ▶5月4日 細川俊夫《ランドスケーブ III》東京 ― アーヴィン・アルディッ ティ、NHK交響楽団、外山雄三指揮 ▶6月18日 武満徽《群島 S.》オールドバラ ― ロンドン・シンフォニエッ タ、オリヴァー・ナッセン指揮	▶ビル・クリントン、米 大統領に就任 ▶第2次戦略兵器削減 条約調即 ▶江沢民、中国国家主 席に就任 ▶サッカーJリーグ開 幕 ▶レインボーブリッジ 開通 ▶細川内閣発足 55年 体制崩壊 ▶記録的冷夏による米 不足 日本政府は米輪 入下と明連合(EU)発足
1994	群島 S.』初版発行。	▶1月 武満徹、イギリス 王立音楽院名誉会員に。同 月、東京クァルテット演奏 のCDに収録された武満徹 (ア・ウェイ・ア・ローン)が、第36回グラミー賞最優秀 現代作品部門にノミネート。 ▶2月7日 ヴィトルト・ル トスワフスキ、逝去。	シルヴェストル,アンサンブル・ケルン,ロベルト・HP・プラッツ指揮	▶初の純国産大型ロケットH2の1号機打ち上げ トナロットH2の1号機打ち上げ ・英仏海峡トンネル開通 ・ 向井千秋氏、日本人 女性として初の宇宙飛行 ・ 関西国際空港開港 ・ 大江健三郎、ノーベル文学賞

西暦	ショット・ミュージック	作曲家	主な初演	世の中
(1994)		▶3月 武満徹、第45回日本放送協会(NHK)放送文化賞受賞。 歩5月 武満徹、アジア作曲家連盟(ACL)名誉会員 に。 ▶10月 武満徹、BBC委嘱 作品(ファンタズマ/カン トス)でグロマイヤー作曲 賞受賞。	▶6月7日 細川俊夫(ヴァーティカル・タイム・スタディ III) 福井「武生国際 音楽祭」 - 漆原朝子、ペリー・スナイダー ▶7月14日 武満徹(精霊の庭)東京 - 東京都交響楽団、若杉弘指揮 ▶8月18日 細川俊夫(時の深みへ)「ザルツブルク音楽祭」 - ユリウス・ベルガー、シュテファン・フッソング、ディアゴナール室内オーケストラ、小松長生指揮 ▶9月21日 武満徹(径)「ワルシャワの秋」音楽祭 ヴィトルド・ルトスワフスキ追悼演奏会 - ホーカン・ハーデンベルガー ▶9月27日 細川俊夫(ヴァリエーションズ)愛知 - ザビーネ・マイヤー管楽アンサンブル ▶10月15日 - 柳慧(トリオ・ファンタジー)埼玉 - 野平一郎、小林健次、苅田雅治 ▶10月15日 細川俊夫(夜の響き)埼玉 - 野平一郎 ▶11月2日 細川俊夫(時の深みへ)ベルリン - ユリウス・ベルガー、シュテファン・フッソング ▶11月14日 - 柳慧伎楽四重奏曲第3番「インナー・ランドスケープ」)東京「ニューアーツ弦楽四重奏団20周年記念演奏会」 - ニューアーツ弦楽四重奏団	▶ 「プレイステーショ ン」発売
1995	 ▶1月1日 Schott Music Ltd.(イギリス)のサブパブリッシング業務を開始。 ▶4月5日 『細川俊夫:アヴェ・マリス・ステッラ』『細川俊夫:テンドスケーブ』』『武満徹:エキノクス』『武満徹:ビトゥイーン・タイズ』初版発行。 ▶6月23日 『一柳慧:想像の風景』初版発行。 ▶7月1日 Universal Edition AG(オーストリア)のサブパブリッシング業務を開始。 ▶7月25日 『細川俊夫:斯章 Ⅲ』初版発行。 ▶10月25日 『武満徹:鳥が道に降りてきた』初版発行。 	▶1月 リチャード・ストルツマン独奏、尾高忠明指揮BBCウェールズ交響楽 団演奏のCD収録の武満徹(ファンタズマ/カントス)が、第37回グラミー賞量優 秀現代作品部門にノミネートされる。 ▶7月 湯浅譲二、第7回飛 聊古川音楽大賞建一、第1回飛 東1日 武満監督に就任。 ▶11月 武満監督に就任。 ▶11月3日 尹伊桑、逝去。	▶3月9日 武満徹(3つの映画音楽)スイス「グシュタード・シネミュージック・フェスティヴァル」 — イングリッシュ・ストリング・オーケストラ,ウィリアム・ボートン指揮 ▶4月8日 湯浅譲二(交響組曲「奥の細道」)郡山「福島中央テレビ開局25周年記念特別演奏会」 — 読売日本交響楽団,本名徹次指揮 ▶4月20日 武満徹(系図)ニューヨーク — サラ・ヒックス,ニューヨーク・フィルハーモニック,レナード・スラトキン指揮 ▶6月24日 棚川俊夫(バビロンの流れのほとりにて)エッセン「ISCM世界音楽の日々」 — モニか・マイヤー=シュミット,スザンヌ・オットー,アンサンブル・モデルン、ボーランド国立放送交響楽団,エーバーハルト・クローケ指揮 ▶6月27日 武満徹(スペクトラル・カンティクル)キール「シュレスヴィ	 阪神・淡路大震災 世界貿易機関 (WTO) 発足 地下鉄サリン事件 テルベルト・フジモリ、ベルー大統領に再選 ベトナム、米国と国交正常化 NATO、ボスニア約 サでセルビア人勢力を空爆 「Windows 95」発売
1996	▶1月25日 『武満徹:ギターのための12の歌』初阪発行。 ▶1月28日 『小泉浩:フルートの現代奏法』初版発行。 ▶3月15日 『武満徹:エア』初版発行。 ▶7月31日 『一柳慧:展望 Ⅱ』初版発行。 ▶9月25日 『ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー/武 清徹:秋のうた』初版発行。 ▶10月15日 『武満徹:森のなかで』初版発行。 ▶11月25日 『武満徹:精霊の庭』初版発行。	▶2月20日 武満徹、逝去。 ▶7月12日 ゴットフリート・フォン・アイネム、逝去。 ▶8月 権代教彦、第6回芥川作曲賞受賞。	▶1月28日 武満徹(エア) オーバーヴィル ― 植村泰一 ▶3月4日 細川俊夫(王女メディアへの断章) ブリュッセル「アルス・ムジ カ」 ― アンサンブル・イクトゥス、ジョルジュ=エリー・オクトール指揮 ▶3月15日 細川俊夫(うつろひ・なぎ) ケルン ― 宮田まゆみ,西ドイツ放 送交響楽団,小松長生指揮 ▶3月20日 細川俊夫(遠景 II) 群馬 ― 群馬交響楽団,高関健指揮 ▶4月10日 ― 柳慧(時の佇い IV) 横浜「武満徹追悼演奏会」 ― 小泉浩 ▶4月13日 湯浅譲二(序破念) 与野「日本の作曲家たち」 ― 小泉浩 次,苅田雅治,山口恭範,野平一郎 ▶7月29日 細川俊夫(スロー・ダンス)「ダルムシュタット国際現代音楽夏 期講習会」 ― アンサンブル・ケルシ、ロベルト・HP・ブラッツ指揮 ▶9月8日 細川俊夫(メモリー) 京都 ― ニコラス・チュマチェンコ、上村	▶羽生善治が史上初将 棋7冠独占 ▶麻原彰晃(松本智津 夫)被告初公判 ▶東京三菱銀行発足 ▶東京オペラシティ完 オ ▶ 東京オペラシティ完 大 歩 在ベルー日本大使公 歩 在、地・田本大使公 歩 は島の原爆ドームと 厳島神社が世界遺産に 登録
1997	▶1月25日 『細川俊夫:メモリー』初販発行。 ▶3月1日 Warner/Chappell Music Finland Oy(フィンランド)のサブパブリッシング業務を開始。 ▶4月10日 『細川俊夫:夜の響き』『武満徹:3つの映画音楽』初版発行。 ▶6月25日 『一柳慧:リズム・グラデーション』『細川俊夫:垂直の歌』』『楊浅譲二:ソリテュード・イン・メモリアム T. T.』初版発行。 ▶6月30日 Boosey & Hawkes Bote & Bock GmbH & Co.KG(ドイツ)のサブパブリッシング業務を開始。 ▶8月25日 『細川俊夫:遠景 II』『細川俊夫:遠景 III』初版発行。 ▶12月5日 『クライスラー:ヴァイオリン名曲集 1』初版発行。	▶1月13日 毛利蔵人、逝去。 ★3月 湯浅譲二、第47回 芸術選奨文部大臣賞受賞、第28回 サントリー音楽賞、第28回 サントリー音楽賞、紫綬褒章受賞。 ★4月10日 黛敏郎、逝去。 ▶8月10日 エンロン・ナンカロウ、逝去。 ▶9月 東京オペラシティ 開館、コンサートホールは 称まれる。 ▶9月25日 ジャン・フランセ、逝去。	▶1月28日 細川俊夫(風の姿) ミラノ — サフリ・デュオ ▶2月8日 湯浅譲二(ソリテュード・イン・メモリアム T. T.) ニューヨーク 「ミュージック・フロム・ジャパン」 — 佐藤暎理子, フレッド・シェリー, デーヴィッド・オエイ ▶3月11日 細川俊夫(息の歌)「ベルリン・ビエンナーレ」 — エーベルハルト・ブルーム ▶3月19日 細川俊夫(歌う木 —武満徹へのレクイエム―) 東京 — 東京少年少女合唱家, 長谷川冴子指揮 ▶4月27日 細川俊夫(旅 I) 「ヴィッテン現代音楽祭」 ― 漆原朝子, ムジークファブリーク, ペーター・ルンデル指揮 ▶5月12日 細川俊夫(旅 II) バリ — バスカル・ガロワ, アンサンブル・アンテルコンタンポラン, オズワルド・サラベルガー指揮 ▶7月11日 湯浅譲二(メロディーズ) 東京「PIANO HORIZON #8」 — 里見暁美 ▶8月17日 — 柳慧〈交響曲第5番「熟成する時間」〉 NHK FM — 東京フィルハーモニー交響楽団, 岩城宏之指揮 ▶9月11日 湯浅譲二(コズミック・ソリテュード)「シュトゥットガルト欧」州音楽祭」 — アンドレアス・シュミット, ゲヒンガー・カントライ, バッハ・コレギウム・シュトゥットガルト、ヘルムート・リリング指揮	▶ クローン羊ドリー誕生を発表 ▶ 消費税5%へ ▶ 勝Mのコンピューター「ディース世界・カ ター「ディース世界・カ スペカーン・選手・カ スペカーで、要素の被名の ・ 神田戸連続児童教係事件 ◆ 香港、石変皇な大の とアナーで変し、明道 ・ といずが新幹線開通 ・ し川一證券が破ライン 用通 ・ 東京湾アクアリアの ・ 東京湾アクアリアの ・ 東京湾アクアリアの ・ 東京湾では、 ・ 東京都議定書採択

西暦	ショット・ミュージック	作曲家	主な初演	世の中
(1997)			▶10月3日 一柳慧《交響曲第2番「アンダーカレント」》「オスロ・ウルティマ現代音楽祭」 — オスロ・フィルハーモニー管弦楽団、若杉弘指揮 ▶10月6日 細川俊夫《チェロ協奏曲》東京 — ユリウス・ベルガー、東京都交響楽団、十東尚宏指揮 ▶10月31日 湯浅譲二《内触覚的宇宙 IV》東京「チェロをめぐる日本の響き/12の出会い」 — 堤剛、若林顕 ▶11月12日 細川俊夫(旅 III) アムステルダム — マイケル・スヴォボダ、シェーンベルク・アンサンブル、ラインベルト・デ・レーウ指揮 ▶11月22日 細川俊夫(海・昼) ・シュトゥットガルト「新声楽フェスティバル」 — 南ドイツ放送合唱団、アンサンブル・ヴァリアンティ、ルーペルト・フーバ・指揮	
1998	 ▶1月1日 Francis Salabert Editions S.A.(フランス) のサブパブリッシング業務を開始。 ▶2月10日 『湯浅譲二:ヴィオラ・ローカス』『一柳慧:コズミック・ハーモニー』が服発行。 ▶4月24日 『湯浅譲二:ヴァイオリン協奏曲』初版発行。 ▶8月25日 『一柳慧:時の佇い IV』初版発行。 ▶10月5日 『細川俊夫:歌う木』初版発行。 	 ▶細川俊夫、第9回デュースブルク音楽賞受賞。 ▶8月3日 アルフレット・シュニトケ、逝去。 	 ★安倍主子(マリンバ・ダモーレ) スウェーデン ★3月27日 細川俊夫(記憶の海へ) 広島 — 広島交響楽団, 十東尚宏指揮 ▶4月19日 細川俊夫(りアの物語)「ミュンヘン・ピエンナーレ1998」 — ニコラス・イシャーウッド、アネッテ・エルスター, 森川栄子, 加藤富美子 ▶4月29日 細川俊夫(デュオ)「ミュンヘン・ピエンナーレ」 — ミヒャエル・ドゥルナー, ルーベル・・ブッフナー ▶5月30日 細川俊夫(雲景・月夜) 神奈川 — 宮田まゆみ, シュテファン・フッソング ▶10月1日 細川俊夫(海景・夜明け) グラーッ「ムジークプロトコル」 — クラングフォールム・ウィーン、シルヴァン・カンブルラン指揮 ▶10月17日 細川俊夫(洗黙の花)「ドナウエッシンゲン音楽祭」 — アルディッティ弦楽四重奏団 ▶12月16日 細川俊夫(海景・大分) 大分 — 紀尾井シンフォニエッタ東京, 尾高忠明指揮 	▶ 長野冬季五輪 ▶ 明石海峡大橋開通 ▶ 民主党結成 ▶ 若貴、初の兄弟横綱 誕生 ▶ サッカーW杯フラン ス大会 ▶ 日本初の火星探査機 「のぞみ」が打ち上げに 成功 ▶ Google設立 ▶ NTTドコモが上場
1999	 ▶1月1日 Casa Musicale Sonzogno di Piero Ostali(イタリア) のサブパブリッシング業務を開始。 ▶1月25日 『細川俊夫: 時の深みへ』 細川俊夫: デュオ』初版発行。 ▶3月25日 『湯浅譲二: 始源への眼差 II』『武満徹: ファンタズマ/カントス II』『レス・リード/武満徹: ラスト・ワルツ』初版発行。 ▶8月30日 『一柳慧: 詩の中の風景 I』『細川俊夫: マニフェステーション』 初版発行。 	▶4月 一柳慧、紫綬褒章 受章。 ▶6月 湯浅譲二、日本芸 術院賞・恩賜賞受賞。	▶2月7日 細川俊夫(サクソフォン協奏曲) ベルリン — ヨハネス・エルンスト、ベルリン・ドイツ交響楽団、高関健指揮 ▶5月19日 細川俊夫(ピアノ協奏曲「海へ」) デュイスブルク「ラインガウ音楽祭」 — ベルンハルト・ヴァムバッハ、デュイスブルク交響楽団、大野和土指揮 ▶5月30日 細川俊夫(拳歌)「ハノーヴァー・ピエンナーレ」 — 谷珠美、後藤良起子 ▶6月14日 — 柳慧〈雲の表情 X〉東京「木村かをり連続リサイタル第3夜:ケージとの対話」 — 木村かをり ▶9月2日 権代教彦(十字架の道/光への道)東京 — 中嶋香 ▶10月5日 湯浅譲二(ハーブのある時空)東京「篠崎史子ハーブの個展VII」 — 篠崎史子 ▶10月7日 武満徹(死と再生)マルメ — マルメ交響楽団、外山雄三指揮 ▶11月9日 湯浅譲二(クロノブラスティク II) 東京「サントリーホール国際作曲委嘱シリーズく湯浅譲二、」 — 東京交響楽団、岩城宏之指揮	▶EUの単一通貨ユーロ誕生 ▶臓器移植法施行後初めての脳死移植実施 ▶ルノーと日産が資本提携発表 ▶東海村JCO臨界事故 ▶住友、さくら両行合併を発表 ▶マカオ、ポルトガル から中国に返還される ▶パナマ運に河、アメリ カ合衆国からパナマに 返還
2000	▶1月25日 『細川俊夫:沈黙の花』初版発行。 ▶3月30日 『クライスラー:ヴァイオリン名曲集 2』初版発行。 ▶4月3日 『一柳慧:紫の表情 X』『武満徹:こどものためのピアノ小品とロマンス』初版発行。 ▶4月28日 『細川俊夫:紫景』初版発行。 ▶6月12日 『武満徹/大竹伸朗 絵:SONGS』初版発行。 ▶6月15日 『一柳慧:忘れえぬ記憶の中に』『湯浅譲二:弦楽四重奏のためのプロジェクション II』初版発行。 ▶7月14日 『満浅譲二:声のための「音楽」』初版発行。 ▶7月25日 『武満徹:夢の引用』初版発行。	▶湯浅譲二、第23回日本アカデミー賞優秀音楽賞受賞。	▶3月26日 細川俊夫(ピエール・プーレーズのための俳句) ロンドン「ピエール・プーレーズ75歳記念コンサート」— ロルフ・ハインド ▶9月8日 細川俊夫(変容) ルツェルン「ルツェルン国際音楽祭」— ザビーネ・マイヤー、ヨーロッパ室内管弦楽団、ハインツ・ホリガー指揮 ▶9月13日 細川俊夫(雲景) 東京「第4回武蔵野市国際オルガンコンクール」 ▶10月20日 細川俊夫(セレモニアル・ダンス) 東京 — 紀尾井シンフォニエッタ東京、尾高忠明指揮 ▶10月27日 細川俊夫(旅人) ケルン — 中村功、WDR交響楽団、高関健指揮 ▶11月17日 権代敦彦(木はやはりなにも言わない) 大阪 — 種谷睦子 ▶12月5日 細川俊夫(旅 IV) パリ — シュテファン・フッソング、アンサンブル・アンテルコンタンポラン、マルクス・シュテンツ指揮 ▶12月15日 細川俊夫(広(の舞い) ザールブリュッケン — 漆原朝子、菅原幸子	 ▶ ウラジーミル・ブーチン、ロシア大統領に 熱任 ▶ ハノーヴァー万博開催 ▶ 側鮮半島分断後55 年で初の南北首脳会談 ▶ 新二千円札発行 ▶ シドニー五輪 ▶ ペルーのフジモリ政権が崩壊
2001	 ▶1月1日 Romanos Productions Ltd.(ギリシャ)のサブパブリッシング業務を開始。 ▶2月23日 『武満徹:ギター重奏曲集』『武満徹:ギターのための小品が服発行。 ▶6月25日 『安倍圭子:マリンバ・ダモーレ』初版発行。 	 ▶細川俊夫、ドイツ・ベルリン芸術アカデミー会員に選出。 ▶2月4日 ヤニス・クセナキス、逝去。 	▶3月31日 細川俊夫《ハーブ協奏曲「回帰」》東京 — 吉野直子、東京交響楽団、秋山和慶指揮 ▶5月3日 湯浅謙二《クロノプラスティク III》東京「N響 MUSIC TOMORROW 2001」 — NHK交響楽団、タン・ドゥン指揮 ▶5月4日 細川俊夫《ヒロシマ・声なき声》ミュンペン — ナタリー・シュトゥッツマン、バイエルン放送合唱団、バイエルン放送交響楽団、シルヴァン・カンブルラン指揮 ▶5月25日 細川俊夫《秋のうた》ザールブリュッケン「21世紀の音楽」 — エデュアルト・ブルンナー、アマティ弦楽四重奏団 ▶7月14日 — 柳慧《ビアノ・スペース》イギリス「ウォーリック・アンド・レミントン・フェスティバル2001」 — ジョアンナ・マグレガー ▶8月 — 柳慧《忘れえぬ記憶の中に》「第5回神戸国際フルートコンクール」 ▶8月26日 湯浅謙二《弦楽トリオのためのプロジェクション》「ルツェルン国際音楽祭」 — フェスティバル・ソロイスツ・トリオ(竹澤恭子,豊嶋泰嗣、堤側) ▶10月4日 — 柳慧《交響曲第6番「いまから百年のちに」》NHK FM — 緑川まり、東京フィルハーモニー交響楽団、尾高忠明指揮 ▶10月6日 細川俊夫《旅 V》「ヴェネチア・ビエンナーレ」 — ロベルト・ファブリチアーニ、アンサンブル・ユナイテッド・ベルリン、アンドレア・ペスタロッツァ指揮 ▶10月19日 細川俊夫《回帰 II》東京 — 篠崎史子 ▶11月15日 細川俊夫《回帰 II》東京 — 篠崎史子	12省庁) ▶ ジョージ・W・ブッ > ュース・米・統領に就任 ▶ ETC導入 ▶ ユニバーサル・スタ ジオ・カースタ ジオ・カースタ メカース・カースタ メカース・カースタ メカース・カースタ メカース・カースタ メカース・カースタ メカース・カースタ ル東京ディズニーシー 開園 ▶ 「FPOd」発売 ▶ 愛子内親王誕生

西暦	ショット・ミュージック	作曲家	主な初演	世の中
2002	▶2月12日 権代敦彦作品の出版・著作権管理契約を開始。 ▶2月26日 『一柳慧・時の佇い III』初版発行。 ▶4月25日 『細川俊夫・時の深みへ(クラリネットとアコーディオンのための)』『湯浅譲二・礼楽』初版発行。 ▶5月25日 『湯浅譲二・内勲寛的宇宙』『湯浅譲二・ブロジェクション・・ポロジク』『湯浅譲二・オン・ザ・キーボード』『湯浅譲二・メロディーズ』初版発行。 ▶9月25日 『権代敦彦・十字架の道/光への道』初版発行。 ▶10月25日 『細川俊夫・秋のうた』『細川俊夫・古代の舞い』初版発行。	▶2月 細川俊夫、第50回 尾高賞受賞。 ▶3月 権代敦彦、芸術選 奨文部科学大臣新人賞受 賞。 ▶3月 一柳慧、第33回サ ントリー音楽賞受賞。 ▶8月9日 ベルトルド・フ ンメル、逝去。	▶1月17日 湯浅譲二(内触覚的宇宙 V) 東京 — 日本フィルハーモニー交響楽団、尾高忠明指揮 ▶2月20日 細川俊夫(海からの声) 東京 — NHK交響楽団、シャルル・デュトワ指揮 ▶2月28日 細川俊夫(光に満ちた息のように) ドルナッバ「東西音楽文化フェスティパル」— 宮田まゆみ ▶4月3日 細川俊夫(スロー・モーション) ウィーン — テオドーロ・アンゼロッティ ▶4月5日 細川俊夫(スロー・モーション) ウィーン — テオドーロ・アンゼロッティ ▶4月5日 細川俊夫(森の奥へ) 東京 — 東京少年少女合唱隊、長谷川冴子指揮 ▶5月23日 湯浅譲二(オーケストラのためのレクイエム) 東京 — 東京交響楽団、飯森範親指揮 ▶6月2日 細川俊夫(旅 VI) 東京「ヴィオラスペース2002」— 今井信子、桐朋学園オーケストラ、原田幸一郎指揮 ▶6月2日 細川俊夫(桃間歌) 愛知 — 川村京子、古川展生、しらかわシンフォニア、本名徹次指揮 ▶8月11日 権代敦彦(ダイイング・プロジェクト) 東京 — 中嶋香、「創る会」合唱団、田中信昭指揮 ▶9月6日 細川俊夫(法黙の海) シュヴァーツ「クラングシュプーレン音楽祭」ートーマス・ラルヒャー、パーミンガム市交響楽団、サカリ・オラモ指揮▶9月9日 細川俊夫(法黙の海) シュヴァンツ・アンサンブル ▶11月26日 一柳慧(バラード) 大阪「種谷陸子マリンバ&パーカッションリサイタル」 一種谷睦子 ▶12月3日 権代敦彦(最後の7日間へのプレリュード) ベトナム — ベトナム国立交響楽団、本名徹次指揮 ▶12月17日 細川俊夫(徳起)東京 — 小森邦彦 ▶12月17日 細川俊夫(徳起)東京 — 小森邦彦	▶ユーロ紙幣とユーロ 硬貨の流通開始 ▶ソルトレイクシティ 冬季五輪 ▶ペイオフ解禁 ▶ペイオフ解禁 ●唯 ▶東ティモールが三世 組制の独立国誕生 ▶スイス国連加盟 ▶北朝鮮拉致被害者が 物理学賞、ローベル 物理学賞、ローボル
2003	▶1月28日 『武満徹:クロス・ハッチ』『一柳慧:ピアノ・スペース』初販発行。 ▶2月25日 『細川俊夫: 博章 II』初版発行。 ▶3月25日 『細川俊夫: 鳥たちへの断章 III』初版発行。 ▶4月25日 『一柳慧:ピアノ・ボエム』初版発行。 ▶6月30日 神谷学、代表就任 ▶9月25日 『細川俊夫: 回帰 II』『細川俊夫: 河のほとりで』 初版発行。	▶川上統、第20回現音新人 賞受賞。 ▶2月 湯浅譲二、第51回 尾高賞受賞。 ▶5月27日 ルチアーノ・ ベリオ、逝去。	 ▶安倍圭子(竹林 II) 東京 ▶1月25日 細川俊夫(夜明けの庭) 東京 — 伶楽舎 ▶1月26日 権代敦彦(虹) 埼玉 — 須川展也, 小川典子 ▶2月9日 権代敦彦(聖學早来迎) ニューヨーク — キム・ウォンジュン, 大島文子, 佐藤英里子, フレッド・シェリー, スティーヴン・ゴスリング, ジューン・ハン, トム・カラー, アラン・ピアソン指揮 ▶3月7日 細川俊夫(セレナーデ) ヘルシンギ「ムジカ・ノヴァ」 — ティモ・コルホネン ▶3月13日 細川俊夫(花の妖精) ブリュッセル「アルス・ムジカ」 — イクトゥス ▶4月25日 細川俊夫(歌う庭) 東京 — ヴォルフガング・シュルツ, フランソワ・ルルー, 諏訪内昌子, ジャン=ギアン・ケラス, 吉野直子, ピエール=ロラン・エマール, 細川俊夫指揮 ▶6月14日 一柳慧(ナグスヘッドの追憶) 東京 — 陸上自衛隊中央音楽隊, 野中図洋和指揮 ▶7月12日 権代敦彦(終わりのはじまり/終わりのあとで) 大阪 — いずみシンフォニエッタ大阪, 飯森範親指揮 ▶11月15日 一柳慧(ピアノ・ボエム) 浜松「第5回浜松国際ピアノコンクール」 	▶スペースシャトル 「コロンピア」空中分解 事故 ▶日本郵政公社発足 ▶六本木ヒルズがオープン ▶国際ヒトゲノム計 画」ヒトゲノム解読完 了 ▶iTunes Music Storeサービス開始
2004	 ▶1月26日 『武満徹:フロム・ミー・フローズ・ホワット・ユー・コール・タイム』初版発行。 ▶3月25日 『権代敦彦・最後の7日間へのプレリュード』『権代敦彦・終わりのはじまり/終わりのあとで。初版発行。 ▶6月25日 『一柳慧:交響曲第2番「アンダーカレント」』『細川俊夫:セレナーデ」初版発行。 ▶8月25日 『武満徹:シーン』『細川俊夫:セレモニアル・ダンス』初版発行。 ▶9月27日 『権代敦彦:木はやはりなにも言わない』『権代敦彦:虹』初版発行。 ▶12月25日 『細川俊夫:花の妖精』初版発行。 	▶3月9日 ジョン・メイヤー、逝去。	▶1月24日 細川俊夫《海からの風》東京 — 東京交響楽団,飯森範親指揮 ▶4月23日 細川俊夫《我が心、深き底あり》「ヴィッテン現代音楽祭」 — WDR合唱団,小森邦彦,ルーベルト・フーバー指揮 ▶7月8日 細川俊夫(班女)「エクサンプロヴァンス音楽祭2004」 — インゲラ・ボーリン/ゲフィー・カルトホイザー,リッリ・バーシキヴィ/フレドリカ・ブリレンブルク,ウィリアム・デイズリー,モネ劇場室内管弦楽団,大野和土/ジョルジュ=エリー・オクトール指揮 ▶8月20日 細川俊夫《ドローイング》「ダルムシュタット国際現代音楽夏期講習会」 — アンサンブル・ルシェルシュ	▶ 牛丼販売休止(大手 4社) ▶ ミクシィ、サービス 開始 ▶ 裁判員制度法成立 ▶ アテネ五輪 ▶ 「ニンテンドーDS」 北米で発売 ▶ 新一万円、五千円、千 円札発行 ▶ スマトラ鳥沖大地震 発生 M9.3
2005	▶5月1日 Papageno Buch- u. Musikalienverlag u. Bühnenvertriebs GesmbH(オーストリア) のサブパブリッシング業務を開始。 ▶6月25日 『安倍圭子:マリンパ二重奏曲集』初版発行。 ▶10月1日 Carl Fischer Music(アメリカ) のサブパブリッシング業務を開始。 ▶10月23日 『細川俊夫: 起起』『細川俊夫: ピエール・ブーレーズのための俳句』『細川俊夫: スロー・モーション』『細川俊夫: ドローイング』初版発行。	▶11月 一柳慧、旭日小綬章受章。	▶2月3日 湯浅譲二《始潔への眼差 III》東京 — 日本フィルハーモニー管弦楽団、飯守豪次郎指揮 ▶3月3日 湯浅譲二《「Do you love me?」から》東京 — 平松英子 ▶3月19日 権代敦彦《84,000×0=0)石川 — オーケストラ・アンサンブル金沢、岩城宏と指揮 ▶7月17日 細川俊夫《旅 VIII》ハンブルク「シュレスヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭」 — イエルーン・ベルワルツ、オーケストラ・アカデミー・アンサンブル、細川俊夫指揮 ▶8月20日 細川俊夫《循環する海》「ザルツブルク音楽祭2005」 — ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ワレリー・ゲルギエフ指揮 ▶8月27日 権代敦彦《子守歌》大阪 — 寺谷千枝子、稲垣聡、池田ジュニア合唱団、柏原市少年少女合唱団、此花少年少女合唱団、西成少年少女合唱団、大阪フィルハーモニー交響楽団、山下一史指揮 ▶11月5日 川上統《カブトガニ》《シオマネキ》《ハナシャコ》東京 — 矢野小百合、任炅娥、川上統	▶中部国際空港開港 ▶YouTubeサービス 開始 ▶愛知万博開催 ▶個人情報保護法施行 ▶スペースシャトル 「ディスカット」打ち 上げに成功 ▶三菱UF!フィナン シャル・グループ誕生 ▶アンゲラ・メルケル、 ドイツ首相に就任

西暦	ショット・ミュージック	作曲家	主な初演	世の中
2006	 ▶1月1日 Schott Music Corporation(アメリカ)のサブパブリッシング業務を開始。 ▶2月6日 『武満徹/谷川俊太郎 詩: 系図』『武満徹:シグナルズ・フロム・ヘヴン 初版発行。 ▶7月1日 Musikverlag M. P. Belaieff(ドイツ)のサブパブリッシング業務を開始。 	▶2月8日 伊福部昭、逝去。 ▶6月12日 ジェルジ・リ ゲティ、逝去。 ▶10月 細川俊夫、ベルリン高等研究所にフェロー (特別研究員)として招聘、 2009年まで。	▶1月12日 細川俊夫《秋の旅人》ベルリン ― トリオ・アカント、ベルリン 交響楽団、ローター・ツァグロゼク指揮 ▶2月8日 権代敦彦《ゼロ》東京 ― 向井山朋子、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、本名徹次指揮 ▶4月7日 細川俊夫《月夜の蓮》ハンブルク ― 児玉桃、北ドイツ放送交響楽団、弾・メルクル指揮 ▶5月14日 細川俊夫(振の花 ― ロベルト・シューマンへのオマージュー》ケルン ― 中村功、WDR放送合唱団、ルーベルト・フーバー指揮 ▶5月27日 細川俊夫(旅 VIII) ケルン ― メルヴィン・ブーア、ムジークファブリーク、ペーター・ルンデル指揮 ▶9月24日 細川俊夫《エチュード》ストラスブール「フェスティバル・ムジカ」― リミックス・アンサンブル ▶10月3日 権代敦彦(縮小のヴェクトル》ドレスデン ― シンフォニエッタ・ライブツィと、アルトゥーロ・タマョ指揮 ▶11月12日 細川俊夫《3つの愛のうた》ニース「マンカ音楽祭」― 小林真理、クロード・ドラングル ▶11月24日 鈴木優人《アポカリプシス ii) ヴァイマル ― セッテ・ヴォーチ、ペーター・コーイ指揮	 ▶モーツァルト生誕 250年 ▶トリノ冬季五輪 ▶第1回WBCで日本代表が優勝 ▶太陽系惑星から冥王星 ▶ボアンカレ予想解決 ▶サッカーW杯ドイツ大会
2007	▶1月26日 佐藤耕平、代表就任。 ▶2月28日 社名を「ショット・ミュージック株式会社」へ変更。 ▶5月18日 『武満徹/細川俊夫: ア・ストリング・アラウンド・オータム』『細川俊夫: ヴィオラ編曲作品集』初販発行。 ▶7月10日 『細川俊夫: リート』『湯浅譲二: 内触覚的宇宙 IV』初販発行。 ▶12月21日 『一柳慧:《バラード》と《グリーン・リズム》』初 版発行。	▶11月 湯浅譲二、旭日小 綬章受章。▶12月5日 カールハイン ツ・シュトックハウゼン、逝 去。	 ▶ 1月21日 細川俊夫(2つの花のうた) ハノーファー ー ハノーファー少女合唱団, グドルン・シュレーフェル指揮 ▶ 1月27日 細川俊夫(2つの花のうた) ハノーファー ー ハノーファー少女合唱団, グドルン・シュレーフェル指揮 ▶ 1月27日 細川俊夫(2つの風景) 東京 ー 東京交響薬団, 大友直人指揮 ▶ 3月2日 川上統(タカアシガニ)(テッポウエビ) 横須賀 ― 矢野小百合, 竹本聖子, 川上統(タカアシガニ)(東京・東京文野楽団, 大友直人指揮) まる日、	▶万能細胞(iPS細胞) 作製に成功 ・国立新美術館開館 ・東京ミッドタウン開 業 ・「VOCALOID初音ミ ク J発売 ・慈恵病院「赤ちゃん ポスト」設置許可
2008	 ▶5月23日 『細川俊夫:月夜の蓮』『権代敦彦:ジャペータ』 初版発行。 ▶7月1日 Theodore Presser Company(アメリカ) のサブパブリッシング業務を開始。 ▶9月30日 『クライスラー:ヴァイオリン名曲集 3』初版発行。 	▶8月 細川俊夫、第5回ロシュ・コミッション受賞。 ▶11月 一柳慧、文化功労者に選出。	▶ 2月1日 細川俊夫(リート II)「ラ・フォル・ジェルネ・ドゥ・ナント」―今 井信子、フランソワ・キリアン ▶ 3月15日 権代教彦(シャングリ・ラ) 横浜 ― 早島万紀子 ▶ 4月24日 小出稚子(ヒソップ) 京都 ― 大井浩明 ▶ 5月10日 一柳慧(回遊する空間) パリ「プレザンス音楽祭2008」― 東京シンフォニエッタ ▶ 6月1日 細川俊夫(雲と光) ザールブリュッケン「ムーヴマン現代音楽祭」― 宮田まゆみ、ザールブリュッケン・カイザースラウテルン・ドイツ交響楽団、ペーター・ヒルシュ指揮 ▶ 6月27日 細川俊夫(空の日本民謡) ケルン ― 中村功、宮田まゆみ、WDR放送合唱団、ルーペルト・フーパー指揮 ▶ 7月7日 川上統(ワレカラ) 吉祥寺 ▶ 7月15日 権代教彦(木表) トレント ― マルコ・リッツィ、玉井菜採、ダニロ・ロッシ、馬渕昌子、マリオ・ブルネロ、丸山泰雄 ▶ 8月21日 細川俊夫(建歌)「メックレンブルク・フォアボメルン音楽祭2008」 ― カロリン・ヴィトマン ▶ 8月23日 細川俊夫(時の花)「ルツェルン音楽祭2008」 ― カロリン・ヴィトマン、カリー・アス)東京 ― 赤井由比、中澤沙央里、丹波あいり、渡邉弥生、斉藤絢子、鷹羽弘晃、権代教彦指揮	▶ 東海北陸道全線開通 ▶ 小林蔵 益川敏英 南 部陽一郎、ノーベル物 理学賞 ▶ 下村脩、ノーベル化 学賞 ▶ 新宿コマ劇場閉館 ▶ 松下電器産業が社名 を「パナソニック株式 会社に変更 ▶ 「iPhone 3G」発売
2009	▶1月1日 Faber Music Ltd.(イギリス), Fennica Gehrman Oy Ab(フィンランド), Gehrmans Musikförlag AB(スウェーデン) のサブパブリッシング業務を開始。 ▶2月27日 『細川俊夫:ウィンター・バード、悲歌』『権代敦彦:無常の鐘』初版発行。 ▶7月1日 Astoria Verlag GmbH(ドイツ), Ytalianna Music Publishing LLC(アメリカ) のサブパブリッシング業務を開始。 ▶8月25日 『細川俊夫:2つの日本民謡、ゲジーネ』初版発行。	▶1月31日 エルランド・フォン・コッホ、逝去。	▶3月11日 ―柳慧《トリオ・ウェブスター》東京 ― ウェブスター・トリオ・ジャバン(リオーン・バイシー、マイクル・ウェブスター、澤千鶴子) ▶3月20日 川上統(ウミサソリ)《ミジンコ》横須賀 ▶4月30日 細川後夫(チャント) ケルン ― ロハン・デ・サラム、ケルン WDR交響楽団、エミリオ・ポマリコ指揮 ▶5月3日 川上統(ガザミ》東京 ― 加藤美業子,竹本聖子,川上統 ▶5月3日 小出稚子(イランイラン)東京 ― 亀井庸州 ▶5月30日 ―柳慧《ピアノ協奏曲第4番「ジャズ」)横浜 ― 山下洋輔、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、藤岡幸夫指揮 ▶6月14日 細川後夫(ボン) ライブソイヒ「バッハ音楽祭」― 田嶋直士、ムジーク・ファブリック、イラン・ヴォルコフ指揮 ▶7月12日 湯浅譲二《交響組曲「秋風の芭蕉」》広島 ― NHK交響楽団、山下一史指揮 ▶9月4日 細川後夫《ゲジーネ》「ARDミュンヘン国際音楽コンクール」 ▶9月5日 権代敦彦《ゆらぎ》ブリュッセル ― アンサンブル・ミュジック・ヌヴェル、ジャン・ポール・デシー指揮	▶バラク・オバマ、米大 統領に就任 ▶ 裁判員制度スタート ▶豚インフルエンザ流 行 ▶衆院選で民主党勝 利、政権を大・シャクソ ン逝去

西暦	ショット・ミュージック	作曲家	主な初演	世の中
(2009)			 ▶11月13日 権代敦彦(無常の鐘)「第7回浜松国際ピアノコンクール」 ▶11月28日 権代敦彦(水の抱擁)ヴェニス — マリオ・ブルネロ,ルカ・フランツェッティ,ダミアーノ・スカルパ,志村彩 	
2010	▶4月28日 『細川俊夫:原像、開花、書 ほか』『細川俊夫:息の歌』初版発行。 ▶6月4日 本店移転。東京都千代田区内神田1丁目10番1号平宮ビル3階。 ▶11月25日 『一柳慧:限りなき湧水』初版発行。	▶8月 山根明季子、第20回芥川作曲賞受賞。 ▶11月12日 ヘンリク・グレッキ、逝去。	 ▶1月19日 権代敦彦(五色散華) スイス — アンサンブル TaG/ノイエ・ムジーク・ヴィンタートゥーア ▶4月25日 細川俊夫(待雪草) ケルン — イェレミアス・シュヴァルツァー, 後藤真起子 ▶5月21日 細川俊夫(十二) マドリード — Maksym Dyedikov, Miguel Ángel Ortega Chavaldas ▶8月16日 細川俊夫(ヴァルターのために) ヨハニスベルク「ラインガウ音楽祭」 — トリオ・アカント (マルクス・ヴァイス, 菅原幸子, クリスティアン・ディールシュタイン) ▶8月28日 細川俊夫(吸を織る)「ルツェルン音楽祭」 — クリーヴランド管弦楽団, フランツ・ウェルザー=メスト指揮 ▶9月5日 細川俊夫(呪文) 京都 — 郷米ゆず子 ▶9月8日 榴代敦彦(デカセクシス) 長野 — サイトウ・キネン・オーケストラ, 下野竜也指揮 ▶10月2日 細川俊夫(星のない夜) バーデン=バーデン — サリー・マシューズ、藤村実穂子, WDR合唱団, マーラー・チェンバー・オーケストラ, ケント・ナガノ指揮 ▶11月3日 細川俊夫(ダンス・イマジネール II) ザルツブルク — モーツァルテウム管弦楽団, ザルツブルク・ユーゲント・オーケストラ, ダニエル・アルフレッド・ワックス指揮 ▶12月26日 川上統(フリソデエビ) 東京 — 亀井庸州, 竹本聖子, 梅谷静香 	放される ▶根岸英一、鈴木章、
2011	 ▶4月8日 『久石譲:ミニマリズム』初版発行。 ▶5月31日 『久石譲:メロディフォニー』初版発行。 ▶8月22日 榑谷学、代表就任 	▶12月8日 三木稔、逝去。	▶1月23日 権代敦彦(ひびきわたる孤独) 所沢 ― 村治佳織 ▶2月10日 細川俊夫(ホルン協奏曲) ベルリン ― シュテファン・ドーア、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団, サイモン・ラトル指揮 ▶5月3日 細川俊夫(松風) ブリュッセル ― バーバラ・ハンニガン,シャルロット・ヘレカント,フローデ・オルセン,カイ=ウーヴェ・ファーネルト,サシャ・ヴァルツ&ゲスッ,モネ劇場室内管弦楽団,ヴォーカル・コンソート・ベルリン,パプロ・ヘラス=カサド ▶5月6日 細川俊夫(小さな花) ビルバオ ― シュテファン・ドーア ▶8月21日 細川俊夫(附在 II) スコットランド「エディンバラ国際フェスティバル」 ― スコットランド室内管弦楽団, ロビン・ティチアーティ指揮 ▶9月8日 細川俊夫(がエネツィアの歌う庭) ベルリン ― イェレミアス・シュヴァルツァー,ベルリン古薬アカデミー ▶9月11日 細川俊夫(秋風)トリノ ― 田嶋直土,フィラルモニカ '900,ダニエル・カフカ指揮 ▶9月17日 権代敦彦(カイロス ―その時―) 京都 ― 児玉桃 ▶12月3日 ― 柳慧(交響曲第8番 ― リヴェレイション2011―) 東京 ― 東京シフォェエッタ, 板倉康明指揮	▶エジプト革命
2012	▶2月24日 『久石譲:フェルメール&エッシャー』初版発行。 ▶4月6日 『細川俊夫:時の花』初版発行。 ▶6月25日 『エドワード・タール/中山冨士雄 訳:トランペットの歴史』初版発行。 ▶7月1日 Advance Music GmbH(ドイツ) のサブパブリッシング業務を開始。	▶7月 細川俊夫、パイエルン芸術アカデミー外国人会員に選出。 ▶10月27日 ハンス・ヴェルナー・ハンツェ、逝去。 ▶11月 細川俊夫、紫綬褒章受章。 ▶11月5日 エリオット・カーター、逝去。 ▶12月4日 ジョナサン・ハーヴェイ、逝去。	 ▶2月4日 権代敦彦(クロノス ―時の裂け目―) ナント ― アンサンブル・ル・バルコン、マキシム・パスカル指揮 ▶3月17日 細川俊夫(天鴉) ブリュッセル ― シャルロット・ヘレカント、ユナイテッド・インストゥルメンツ・オブ・ルシリン、細川俊夫指揮 ▶3月23日 細川俊夫(冥想)「トンヨン国際音楽祭」― トンヨン・フェスティバル・オーケストラ、アレクサンダー・リーブライヒ指揮 ▶4月29日 細川俊夫(エチュード I) 東京 ― 伊藤恵 ▶5月29日 細川俊夫(エチュード I) 東京 ― 伊藤恵 ▶5月29日 細川俊夫(変歌)「第2回東京国際ヴィオラコンクール」 ▶6月19日 権代敦彦(この口づけを全世界に)ニューヨーク ― クリストファー・マッキガン ▶7月14日 細川俊夫(舞い)マインツ ― ヴェスタルド・シムクス ▶8月28日 ― 柳黙(ビアノ協奏曲第5番「フィンランド」―左手のための―》東京 ― 舘野泉、東京都交響楽団、下野竜也指揮 ▶9月7日 細川俊夫(小さな歌)東京 ― 堤剛 ▶10月22日 権代敦彦(イトウィン)東京 ― 篠崎史子、特別編成オーケストラ(コンサートマスター:大谷康子)、権代敦彦指揮 	▶東京スカイツリー完成 ▶世界人口が70億人 を突破 ▶金正恩、朝鮮労働党 の第一書記に就任 ▶ロンドン五輪 ▶アメリカ航空宇宙局 の火星探査機キュリオ シティが火星に到着 (着陸) ・ザ・ビートルズ、レ コードデビュー50周 年 ―山中伸弥、ノーベル 生理学・医学賞
2013	▶7月1日 Morgan Pochin Music Productions(イギリス)のサブパブリッシング業務を開始。	▶5月7日 スティーヴ・マートランド、逝去。 ▶5月22日 アンリ・デュティュ、遊去。 ▶10月 サントリー芸術 財団「作曲家の個展2013ー 権代教彦」開催	 ▶1月19日 一柳慧(マリンバ協奏曲) 大阪 — 種谷睦子, 関西フィルハーモニー管弦楽団, 藤岡幸夫指揮 ▶2月8日 細川俊夫《エチュード II) 名古屋 — 小菅優 ▶2月28日 小出稚子(ランタン・パレード) アムステルダム — Nieuw Ensemble, Looptail, Gregory Charette ▶3月9日 細川俊夫《巫女》東京 — 御喜美江, 大田智美, ヘイディ・ウオスイェルヴィ ▶3月10日 権代教彦(指の呪文) 大阪 — 北村朋幹 ▶5月11日 細川俊夫(遠い声) ボルツァーノ「VIN-o-TON」 — ディオティマ弦楽四重奏団 ▶8月14日 細川俊夫(古代の声) 「ザルツブルク音楽祭2013」 — アンサンブル・ウィーン=ベルリン ▶8月25日 細川俊夫(嘆き) 「ザルツブルク音楽祭2013」 — アンナ・プロハスカ、NIK反響楽団、シャルル・デュトワ指揮 ▶8月31日 小出稚子(恵比寿) 福井「武生国際音楽祭2013」 — 若林かをり、上田希、亀井浦州、辺見康孝、多井智紀、山本純子, 石川星太郎 ▶9月2日 権代教彦(秋) 東京・サントリー芸術財団サマーフェスティバル2013」 — 東京都交響楽団、杉山洋一指揮 	

西暦	ショット・ミュージック	作曲家	主な初演	世の中
(2013)			 ▶9月5日 細川俊夫《トランペット協奏曲「霧のなかで」》東京 — イエルーン・ベルワルツ,東京フィルハーモニー交響楽団,準・メルクル指揮 ▶9月22日 細川俊夫〈トリオ〉ストラスブール — トリオ・アルボス ▶10月11日 権代敦彦《デッド・エンド》東京 — 近藤岳,東京都交響楽団,山下一史指揮 ▶11月23日 細川俊夫《エチュード III-VI》「ルツェルン音楽祭」 — 児玉桃 	▶南アフリカ共和国、 ネルソン・マンデラ元 大統領逝去
2014	▶1月1日 Rights Worldwide Ltd.(イギリス)のサブパブリッシング業務を開始。 ▶8月20日 『久石譲いウルの動く城』初版発行。 ▶8月25日 小出稚子作品の出版・著作権管理契約を開始。 ▶8月31日 横田敬、代表就任。	▶2月 細川俊夫、第62回 尾高賞受賞。 ▶11月 湯浅譲二、文化功 労者に選出。	 ▶1月5日 権代敦彦《桜の記憶》カウナス — ラファイーラス・カールビス、ヨウィタ・ヴァシュケヴィチューテ, ウラジーミラス・プルドニコヴァス、Gunta Davidtchuka-Gelgote, 西陽子, Chamber Choir 'Brevis', カウナス市少年合唱団'ヴァルペーリス」, ヴィータウタス・マグヌス大学学生, カウナス市交響楽団, 西本智実指揮 ▶2月11日 細川俊夫(ロスト・ラヴソング)東京 — 大田真紀, 鈴木俊哉, 辺見康孝, 亀井庸州, 安田貴裕。多井智紀 ▶5月10日 細川俊夫(遠い小さな河) ヴィッテン — アルディッティ弦楽四重奏団 ▶6月27日 権代敦彦(ユートピア — どこにもない場所—)東京「N響Music Tomorrow 2014」 — NHK交響楽団, 高関健指揮 ▶10月9日 細川俊夫(アイオロス) エディンバラ — 吉野直子, スコットランド室内管弦楽団, ロビン・ティチアーティ指揮 ▶10月24日 細川俊夫(フルス(河)) ケルン — アルディッティ弦楽四重奏団, ケルンWDR交響楽団, ペーター・ルンデル指揮 	▶消費税8% ▶エボラ出血熱の感染 拡大 ▶赤崎勇、天野浩、中村 修二、ノーベル物理学 賞
2015	▶1月1日 Sugarmusic S.p.a(スペイン) のサブパブリッシング業務を開始。 ▶2月1日 SEEMSA (Sociedad Española de Ediciones Musicales S.A)(スペイン) のサブパブリッシング業務を開始。 ▶2月12日 川上統作品の出版・著作権管理契約を開始。 ▶5月18日 山根明季子作品の出版・著作権管理契約を開始。 ▶6月25日 『牧石譲:Shaking Anxiety and Dreamy Globe for 2 guitars』「久石譲:Shaking Anxiety and Dreamy Globe for 2 marimbas』初版発行。 ▶8月5日 『久石譲:弦楽四重奏曲第1番』初版発行。 ▶10月1日 第本優人信品の出版・著作権管理契約を開始。 ▶10月1日 『久石譲:弦楽四重奏曲第1番』初版発行。 ▶10月1日 『久石譲:弦楽四重奏曲第1番』初版発行。 ▶10月23日 『細川俊夫:スペル・ソング』初版発行。 ▶10月24日 『鈴木優人信品の出版・著作権管理契約を開始。 ▶12月24日 『鈴木優人編:Bach Collegium Japan Christmas Carol Book』初版発行。 ▶12月25日 『山根明季子:イルミネイテッドペイビー』初版発行。	▶8月18日 ロジャー・ス モーリー、逝去。	 ▶1月23日 一柳慧(交響曲第9番―ディアスポラ―)東京 ―東京都交響楽団,ハンヌ・リントゥ指揮 ▶3月13日 権代敦珍(Time No Longer―もはや時がない―)東京 ― 芸劇ウィンド・オーケストラ,井上道義指揮 ▶6月12日 細川後夫(悲歌)ヴュルツブルク「Mozartfest Würzbrug」―ルノー・カビュソン,バンベルク交響楽団,ラハブ・シャニ指揮 ▶3月21日 小出稚子(バーベイン) NHK-FM ― 菊地秀夫,亀井庸州,榑谷静香 ▶7月18日 権代敦彦(Vice Versa―逆も真なり―)金沢 ― オーケストラ・アンサンブル金沢,井上道義指揮 ▶10月6日 細川俊夫(霧のなかで)東京 ― イエルーン・ベルワルツ,中川賢一 ▶11月1日 小出稚子(玉虫ノスタルジア(バリトン・サクソフォン版)》東京 ― 芸劇ウインド・オーケストラ,鈴木優人 ▶11月2日 細川俊夫(嵐のあとに)東京 ― スザンヌ・エルマーク,イルゼ・エーレンス,東京都交響楽団,大野和土指揮 ▶11月4日 権代敦彦(城のあって落ちる時間)フランクフルト ― フランクフルト放送交響楽団,アンドレス・オロスコ=エストラーダ指揮 ▶11月21日 山根明季子(イルミネイテッドベイビー》「第9回浜松国際ピアノコンクール」 ▶12月15日 鈴木優人《モーツァルティアーナ ―モーツァルトの主題によ 	東事件 ▶北陸新幹線開業 ▶Windows10公開 ▶アメリカとキューバ 国交正常化 ▶マイナンバー制度制 定 ▶大村智、ノーベル生 理学・医学賞 物理学賞
2016	▶2月25日 『鈴木優人:モーツァルティアーナ』初版発行。 ▶5月10日 Musikverlag Zimmermann GmbH & Co. KG (ドイツ), Robert Lienau Musikverlag GmbH & Co. KG (ドイツ), Robert Lienau Musikverlag GmbH & Co. KG (ドイツ) のサブパブリッシング業務を開始。 ▶6月24日 『小出稚子:ヒソップ』初版発行。 ▶6月30日 『J. S. バッハン鈴木優人 編:序曲ハ長調(管弦楽組曲第1番)』初版発行。 ▶7月1日 Verlagsgruppe Hermann GmbH(ドイツ) のサブパブリッシング業務を開始。 ▶7月25日 『湯浅譲二:芭蕉の句による四つの心象風景』初版発行。 ▶7月29日 『川上統:テッポウエビ』『川上統:カブトガニ』『川上統:ハナトガニ』『川上統:カフトガニ』『川上統:カフトガニ』『川上統:カフトガニ』『川上統:カフトガニ』『川上統:カフトガニ』『川上統:カフトガニ』 「川上統:カフトガニ』 「川上統:カフトガール』 「川上が、カーガール』 「川上が、	▶2月 権代敦彦、第64回 尾高賞受賞。 ▶3月14日 ピーター・ マックスウェル=デイヴィ ス、逝去。	るしりとり変奏曲)東京 — 福川仲陽, 三浦友理校 ▶ 1月24日 細川俊夫(海, 静かな海) ハンブルク — スザンヌ・エルマーク, 藤村実睦子, ベジュン・メータ, Viktor Rud, マレク・ガセツェッキ, Philharmonisches Staatsorchester Hamburg, Vokalsolisten Hamburg, ケント・ナガ / 指揮 ▶ 3月19日 参水優人(4台のティンパニのための B to C — Mit Fried und Freudich fahr Dahin—) 長野 — 窪田健志 ▶ 4月19日 細川俊夫(レチ(忘却)の水)「ハイデルベルクの春2016」 — フォーレ四重奏団 ▶ 4月27日 細川俊夫(抱練) バンベルク — クリスチャン・シュミット, バンベルク交響楽団, ヤクブ・フルシャ指揮 ▶ 4月30日 細川俊夫(心練) バンベルク — クリスチャン・シュミット, バンベルク交響楽団, ヤクブ・フルシャ指揮 ▶ 4月30日 細川俊夫(なのエッセイ)(静かな河)(息吹き)ケルン「アハト・ブリュッケン」 — ピーター・ヴィール, アクセル・ポラス, アンサンブル・ムジークファブリーク ▶ 5月18日 細川俊夫(エクスタシス(脱自))シエーナ — 庄司紗矢香 ▶ 5月25日 — 柳慧《ビアノ協奏曲第6番一禅 - ZENー》東京「コンポージアム2016」 — 柳慧《東京都交響楽団, 秋山和慶指揮 ▶ 5月29日 細川俊夫(昇華) ブリュッセル「エリザベート王妃国際音楽コンクール」 — 同コンクール本選ファイナリスト, ブリュッセル・フィルハーモニック, ステファヌ・ドゥネーヴ指揮 ▶ 6月14日 細川俊夫(非野) アルンデル・アナリスト, ブリュッセル・アス・シュヴァルツァー, アンサンブル・レゾナンツ, 細川俊夫指揮 ▶ 8月20日 細川俊夫(とりイル(綾織り))シエーナ — マヌエル・ズリア, フランチェスコ・ディロン, エマヌエーレ・トルクァティ ▶ 10月12日 細川俊夫(綾) ヴェネツィア — マリオ・カーロリ, mdiアンサンブル	輪 ▶ タイの国王ラーマ9 世、フィデル・カストロ 議長、逝去 ▶ 大隅良典、ノーベル 生理学・医学賞

西暦	ショット・ミュージック	作曲家	主な初演	世の中
2017	▶ 2月20日 『武満徹/沼尻竜典:Mi·YO·TA』初版発行。 ▶ 3月30日 『細川俊夫: 哀歌』 初版発行。 ▶ 5月25日 『細川俊夫: 霧のなかで』 初版発行。 ▶ 6月5日 『鈴木優人: アポカリブシス ii』 初版発行。 ▶ 6月23日 『一柳慧/飯野明日香: ジャズ・ファンタジー』 初版発行。 ▶ 6月30日 『小出稚子: 南国の魚、極彩色の夜』 初版発行。	▶2月 ―柳慧、第65回尾高質受賞。 ▶6月 ―柳慧、日本芸術院賞・恩賜賞受賞。 ▶8月6日 デイヴィッド・マスランカ、逝去。 ▶8月20日 ヴィルヘルム・キルマイヤー、逝去。 ▶11月 湯浅譲二、郡山市名誉市民に。	スマーナ, 西川竜太指揮 ▶6月16日 川上総〈樟木〉広島 — 広島交響楽団, 川瀬賢太郎指揮 ▶10月30日 一柳慧〈ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲〉東京 — 成田達興, 堤剛, 東京都交響楽団, 杉山洋一指揮	▶ドナルドトランプ、 米大統領に就任 ▶囲碁プログラム 「AlphaGo」が柯潔に 勝利 ▶北朝鮮、大陸間弾道 ミサイル発射・核実験 ▶展子中棋士・藤井聡 太四段、29連勝 参男子100m、桐生祥 秀が日本初9秒98 ▶シリア民主軍、ISIL が首都とするラッカの 解放を正式に発表

出版物一覧

[凡例]出版番号 作曲者・著者:タイトル(初版発行日)

現代作品

- ●SJ 1002 湯浅譲二:ドメイン—独奏フルートのために(1979年9月5日)
- SJ 1003 高橋悠治: 七つのバラがやぶにさく―ヴァイオリン独奏のための(1981年1月31 日)
- ●SJ 1004 一柳慧:二つの存在—2台のピアノのための(1981年8月31日)
- ◆SJ 1005 武満徹:遠い呼び声の彼方へ! ―ヴァイオリンとオーケストラのための(1981年8 月25日)
- ●SJ 1006 武満徹:雨の樹-3人の打楽器奏者のための(1981年10月25日)
- ●SJ 1007 武満徹:海へ--アルト・フルートとギターのための(1982年2月27日)
- ●SJ 1008 武満徹:ア・ウェイ・ア・ローン—弦楽四重奏のための(1982年2月27日)
- ●SJ 1009 武満徹/谷川俊太郎 詞/W.S.マーヴィン 訳:芝生―男声合唱のための(1982年4月30日)
- ●SJ 1010 武満徹:雨の樹 素描—ピアノのための(1989年10月25日)
- ●SJ 1011 武満徹:雨の呪文―フルート(+アルト・フルート)、クラリネット、ハープ、ピアノ、ヴァイブラフォンための(1983年3月25日)
- ●SJ 1012 武満徹:雨ぞふる―室内オーケストラのための(1983年4月25日)
- ●SJ 1013 一柳慧:パガニーニ パーソナル—マリンバとピアノのための(1988年5月25日)
- ●SJ 1014 武満徹:十一月の霧と菊の彼方から―ヴァイオリンとピアノのための(1983年6月 25日)
- ●SJ 1015 湯浅譲二:クラリネット ソリテュード—クラリネットのための(1983年7月25日)
- ●SJ 1016 一柳慧:夏の花—ハープとピアノのための(1983年6月25日)
- ●SJ 1017 武満徹:揺れる鏡の夜明け―ヴァイオリン・デュオのための(1983年11月25日)
- ●SJ 1018 一柳慧:森の肖像—マリンバ独奏のための(1984年4月25日)
- ●SJ 1019 武満徹:オリオン―チェロとピアノのための(1984年5月25日)
- ●SJ 1020 一柳慧:リカレンス―フルート、クラリネット、打楽器、ハープ、ピアノ、ヴァイオリン、チェロのための(1984年5月25日)
- ●SJ 1021 湯浅譲二:相即相入 第二番—2人の打楽器奏者のための(1984年9月25日)
- ●SJ 1022 武満徹:夢の縁へ―ギターとオーケストラのための(1985年3月25日)
- ●SJ 1023 一柳慧: ヴァイオリン協奏曲「循環する風景」(1985年4月25日)
- ●SJ 1024 一柳慧:ピアノ五重奏曲《プラーナ》(1985年6月15日)
- ●SJ 1025 一柳慧:雲の表情 I、II、III—ピアノのための(1985年10月25日)
- ●SJ 1026 武満徹:ア・ウェイ・ア・ローン II—弦楽オーケストラのための(1985年12月25日)
- ●SJ 1027 武満徹:夢の時—オーケストラのための(1985年12月20日)
- ●SJ 1028 湯浅譲二:冬の日・芭蕉讃―フルート、B♭管クラリネット、打楽器、ハープ、ピアノのための(1986年3月21日)
- ●SJ 1029 湯浅譲二:天気予報所見—バリトンとトランペットのための(1986年3月21日)
- ●SJ 1030 武満徹:オリオンとプレアデス―チェロとオーケストラのための(1986年3月21 日)
- ●SJ 1031 一柳慧: 風の軌跡—3つの鍵盤打楽器のための(1986年4月10日)
- ●SJ 1032 武満徹:夢みる雨—ハープシコードのための(1986年8月20日)
- ●SJ 1033 一柳慧:展望—独奏ヴァイオリンのための(1986年8月10日)
- ●SJ 1034 湯浅譲二:内触覚的宇宙 II・トランスフィギュレーション―ピアノのための(1986年11月25日)
- ●SJ 1035 武満徹:星·島―オーケストラのための(1987年3月25日)
- ●SJ 1036 一柳慧:雲の経—独奏オーボエのための(1987年3月25日)
- ●SJ 1037 毛利蔵人:ディファレンス—2つのヴァイオリンのための(1987年3月25日)
- ●SJ 1038 武満徹:アントゥル=タン—オーボエと弦楽四重奏のための(1987年7月25日)
- ●SJ 1039 高橋悠治:チッ(ト)—フルートとピアノのための(1987年7月25日)

- ●SJ 1040 武満徹:リヴァラン—ピアノとオーケストラのための(1987年9月25日)
- ●SJ 1041 武満徹/瀧口修造 詩:手づくり診―四つのポップ・ソング―男声六重唱のための (1987年12月15日)
- ●SJ 1042 一柳慧:インター・コンツェルト—ピアノのための(1988年2月25日)
- ●SJ 1043 湯浅譲二:舞働 II—アルト・フルートのための(1988年3月25日)
- ●SJ 1044 武満徹:夢窓--オーケストラのための(1988年3月25日)
- ●SJ 1045 武満徹:ノスタルジア―アンドレイ・タルコフスキーの追憶に―ヴァイオリンと弦楽オーケストラのための(1988年5月25日)
- ●SJ 1046 武満徹:海へ II—アルト・フルート、ハープ、弦楽オーケストラのための(1988年8 月25日)
- ●SJ 1047 一柳慧:インタースペース―弦楽オーケストラのための(1988年9月25日)
- ●SJ 1048 一柳慧:雲の表情 IV、V、VI—ピアノのための(1988年11月25日)
- ●SJ 1049 武満徹:海へ III—アルト・フルートとハープのための(1989年3月25日)
- ●SJ 1050 武満徹:妖精の距離—ヴァイオリンとピアノのための(1989年6月25日)
- ●SJ 1051 武満徹:すべては薄明のなかで—ギターのための4つの小品(1989年6月25日)
- ◆SJ 1052 武満徹:ウォーター・ドリーミング—フルートとオーケストラのための(1989年9月25日)
- ●SJ 1053 武満徹:トゥイル・バイ・トワイライト―モートン・フェルドマンの追憶に―オーケストラのための(1989年9月25日)
- ●SJ 1054 武満徹: 虹へ向かって、パルマ―オーボエ・ダモーレ、ギター、オーケストラのための(1989年12月20日)
- ●SJ 1055 武満徹:巡り―イサム・ノグチの追憶に―フルートのための(1989年12月20日)
- ●SJ 1056 武満徹:閉じた眼 II—ピアノのための(1990年5月25日)
- ●SJ 1057 武満徹: リタニ―マイケル・ヴァイナーの追憶に―ピアノのための(1990年5月25 日)
- ●SJ 1058 武満徹:トゥリー・ライン―室内オーケストラのための(1990年5月25日)
- ●SJ 1059 一柳慧:雲の表情 VII、VIII、IX—ピアノのための(1990年7月15日)
- ●SJ 1060 一柳慧:ピアノ協奏曲第2番「冬の肖像」(1991年1月25日)
- ●SJ 1061 一柳慧:源流—独奏マリンバのための(1991年4月25日)
- ●SJ 1062 湯浅譲二:タームズ・オヴ・テンポラル・ディーテイリング—D・ホックニーへのオマージュ—バス・フルートのための(1991年4月25日)
- ●SJ 1063 湯浅譲二: 啓かれた時―ヴィオラとオーケストラのための(1991年7月25日)
- ●SJ 1064 武満徹:ア・ストリング・アラウンド・オータム―ヴィオラとオーケストラのための (1991年7月25日)
- ●SJ 1065 細川俊夫:アヴェ·マリア―混声合唱のための(1991年7月25日)
- ●SJ 1066 細川俊夫:恋歌 I—ソプラノとギターのための(1992年5月15日)
- ●SJ 1067 エリック・サティ/武満徹:星たちの息子―第一幕への前奏曲「天職」―フルートと ハープのための(1992年5月15日)
- ◆SJ 1068 一柳慧:トリオ・インターリンク―ヴァイオリン、ピアノ、打楽器のための(1992年 5月15日)
- ●SJ 1069 一柳慧:幻想曲—オルガンのための(1992年5月15日)
- ●SJ 1070 武満徹:うた I—混声合唱のための(1992年8月5日)
- ●SJ 1071 武満徹:そして、それが風であることを知った—フルート、ヴィオラ、ハープのための(1992年10月25日)
- ●SJ 1072 武満徹:雨の樹素描 II—オリヴィエ・メシアンの追憶に―ピアノのための(1992年 10月25日)
- ●SJ 1073 武満徹:ヴィジョンズ-オーケストラのための(1992年11月25日)
- ●SJ 1074 武満徹:不良少年—2台のギターのための(1993年3月25日)
- ●SJ 1075 一柳慧:インタークロス―ヴァイオリンとピアノのための(1993年10月25日)
- ●SJ 1076 細川俊夫:線 I—フルートのための(1993年10月25日)
- ●SJ 1077 細川俊夫:線 V—アコーディオンのための(1993年10月25日)
- ●SJ 1078 細川俊夫:ヴァーティカル・タイム・スタディ I—クラリネット、チェロ、ピアノのための(1993年10月25日)
- ●SJ 1079 細川俊夫:遠景 I—オーケストラのための(1993年11月25日)
- ●SJ 1080 武満徹:ファンタズマ/カントス―クラリネットとオーケストラのための(1993 年11月25日)
- ●SJ 1081 武満徹:うた II—混声合唱のための(1994年3月1日)
- ●SJ 1082 武満徹/秋山邦晴 詞:風の馬—混声合唱のための(1994年3月25日)
- ●SJ 1083 武満徹:ハウ・スロー・ザ・ウィンド—オーケストラのための(1994年7月15日)
- ●SJ 1084 武満徹:群島 S.—21人の奏者のための(1994年7月15日)
- ●SJ 1085 武満徹:径—ヴィトルド・ルトスワフスキの追憶に—トランペットのための(1994

年11月25日)

- SJ 1086 一柳慧:イン・メモリー・オヴ・ジョン・ケージ―ピアノのための(1994年11月25日)
- ●SJ 1087 細川俊夫: ヴァーティカル・タイム・スタディ III―ヴァイオリンとピアノのための (1994年11月25日)
- ●SJ 1088 細川俊夫: アヴェ・マリス・ステッラ—混声合唱のための(1995年4月5日)
- ●SJ 1089 細川俊夫: ランドスケープ I—弦楽四重奏のための(1995年4月5日)
- ●SJ 1090 武満徹:エキノクス―ギターのための(1995年4月5日)
- ◆SJ 1091 武満徹: ビトゥイーン・タイズ―ヴァイオリン、チェロ、ピアノのための(1995年4月5日)
- ●SJ 1092 武満徹:鳥が道に降りてきた—ヴィオラとピアノのための(1995年10月25日)
- ●SJ 1093 一柳慧:想像の風景—ピアノのための(1995年6月23日)
- ●SJ 1094 細川俊夫:断章 III—木管五重奏のための(1995年7月25日)
- ●SJ 1095 武満徹:ギターのための12の歌(1996年1月25日)
- ●SJ 1096 武満徹:エア―フルートのための(1996年3月15日)
- ●SJ 1097 一柳慧:展望 II—打楽器のための(1996年7月31日)
- ●SJ 1098 ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー/武満徹:秋のうた―クラリネットと弦楽四重奏のための(1996年9月25日)
- ●SJ 1099 武満徹:森のなかで—ギターのための3つの小品(1996年10月15日)
- ●SJ 1100 武満徹:精霊の庭—オーケストラのための(1996年11月25日)
- ●SJ 1101 細川俊夫:メモリー―尹伊桑の追憶に―ヴァイオリン、チェロ、ピアノのための (1997年1月25日)
- ●SJ 1102 細川俊夫:夜の響き―ピアノのための(1997年4月10日)
- ●SJ 1103 武満徹:3つの映画音楽—弦楽オーケストラのための(1997年4月10日)
- ●SJ 1104 一柳慧:リズム·グラデーション—ティンパニのための(1997年6月25日)
- ●SJ 1105 細川俊夫:垂直の歌 I—フルート・ソロのための(1997年6月25日)
- ●SJ 1106 湯浅譲二:ソリテュード・イン・メモリアム T. T. 一ヴァイオリン、チェロ、ピアノのための (1997年6月25日)
- ●SJ 1107 細川俊夫:遠景 II—オーケストラのための(1997年8月25日)
- ●SJ 1108 細川俊夫:遠景 III—福山の海風景—オーケストラのための(1997年8月25日)
- ●SJ 1109 湯浅譲二:ヴィオラ·ローカス―ヴィオラ·ソロのための(1998年2月10日)
- ●SJ 1110 一柳慧: コズミック・ハーモニー—チェロとピアノのための(1998年2月10日)
- ●SJ 1111 湯浅譲二:ヴァイオリン協奏曲—イン・メモリー・オヴ・武満徹(1998年4月24日)
- ●SJ 1112 一柳慧: 時の佇い IV—フルートのための(1998年8月25日)
- ●SJ 1113 細川俊夫:歌う木―武満 徹へのレクイエム―児童合唱のための(1998年10月5日)
- ●SJ 1114 細川俊夫: 時の深みへ―チェロとアコーディオンのための(1999年1月25日)
- ●SJ 1115 細川俊夫: デュオ―ヴァイオリンとチェロのための(1999年1月25日)
- ●SJ 1116 湯浅譲二:始源への眼差 II—オーケストラのための(1999年3月25日)
- ●SJ 1117 武満徹: ファンタズマ/カントス II—トロンボ-ンとオーケストラのための (1999年3月25日)
- ●SJ 1118 レス・リード&バリー・メイソン/武満徹: ラスト・ワルツ―ギターのための(1999 年3月25日)
- ●SJ 1119 一柳慧: 詩の中の風景 I—混声合唱とチェロのための(1999年8月30日)
- ●SJ 1120 細川俊夫:マニフェステーション―ヴァイオリンとピアノのための(1999年8月 30日)
- ●SJ 1121 細川俊夫:沈黙の花—弦楽四重奏のための(2000年1月25日)
- ●SJ 1122 一柳慧:雲の表情 X—ピアノのための(2000年4月3日)
- ●SJ 1123 武満徹: こどものためのピアノ小品とロマンス(2000年4月3日)
- ●SJ 1124 武満徹:夢の引用―Say sea, take me!―2台ピアノとオーケストラのための (2000年7月25日)
- ●SJ 1125 細川俊夫:雲景—オルガンのための(2000年4月28日)
- ●SJ 1126 一柳慧: 忘れえぬ記憶の中に—フルート独奏のための(2000年6月15日)
- ●SJ 1127 湯浅譲二:弦楽四重奏のためのプロジェクション II(2000年6月15日)
- ●SJ 1128 湯浅譲二:「音楽」―声のための(2000年7月14日)
- ●SJ 1129 武満徹: ギター重奏曲集—2台または3台のギターのための(2001年2月23日)
- SJ 1130 武満徹: ギターのための小品―シルヴァーノ・ブソッティの60歳の誕生日に(2001年2月23日)
- ●SJ 1131 一柳慧:時の佇い III—ハープのための(2002年2月26日)
- ●SJ 1132 細川俊夫:秋のうた—クラリネットと弦楽四重奏のための(2002年10月25日)
- ●SJ 1133 細川俊夫:回帰 II—ハープのための(2003年9月25日)
- ●SJ 1134 細川俊夫:河のほとりで-ハープのための(2003年9月25日)

- ●SJ 1135 細川俊夫:断章 II—アルト・フルートと弦楽四重奏のための(2003年2月25日)
- ●SJ 1136 細川俊夫:時の深みへ(クラリネットとアコーディオンのための) (2002年4月25 II)
- ●SJ 1137 湯浅譲二:礼楽—尹伊桑の追憶に—アルト・フルートのための(2002年4月25日)
- ●SJ 1138 湯浅譲二:内触覚的宇宙—ピアノのための(2002年5月25日)
- ●SJ 1139 湯浅譲二:プロジェクション・トポロジク―ピアノのための(2002年5月25日)
- ●SJ 1140 湯浅譲二:オン・ザ・キーボード—ピアノのための(2002年5月25日)
- ●SJ 1141 湯浅譲二:メロディーズ—ピアノのための(2002年5月25日)
- ●SJ 1142 権代敦彦:十字架の道/光への道—ピアノのための(2002年9月25日)
- ●SJ 1143 細川俊夫:古代の舞い—ヴァイオリンとピアノのための(2002年10月25日)
- ●SJ 1144 武満徹: クロス・ハッチ—マリンバとヴァイブラフォン (または、2つの鍵盤楽器) のための (2003年1月28日)
- ●SJ 1145 一柳慧: ピアノ・スペース―ピアノのための(2003年1月28日)
- ●SJ 1146 細川俊夫:鳥たちへの断章 III—笙とフルートのための(2003年3月25日)
- ●SJ 1147 一柳慧: ピアノ・ポエム—ピアノのための(2003年4月25日)
- ●SJ 1148 武満徹:フロム・ミー・フローズ・ホワット・ユー・コール・タイム―5人の打楽器奏者とオーケストラのための(2004年1月26日)
- ●SJ 1149 権代敦彦:最後の7日間へのプレリュード—オーケストラのための(2004年3月 25日)
- ●SJ 1150 権代敦彦:終わりのはじまり/終わりのあとで―室内オーケストラのための (2004年3月25日)
- ●SJ 1151 武満徹:シーン―チェロと弦楽オーケストラのための(2004年8月25日)
- ●SJ 1152 細川俊夫:セレモニアル・ダンス―弦楽オーケストラのための(2004年8月25日)
- ●SJ 1153 一柳慧:交響曲第2番「アンダーカレント」—オーケストラのための(2004年6月25日)
- ●SJ 1154 細川俊夫:セレナーデ―ギターのための(2004年6月25日)
- ●SJ 1155 権代敦彦:木はやはりなにも言わない—マリンバのための(2004年9月27日)
- ●SJ 1156 権代敦彦:虹-アルト・サクソフォンとピアノのための(2004年9月27日)
- ●SJ 1157 細川俊夫:花の妖精—弦楽四重奏のための(2004年12月25日)
- ●SJ 1158 武満徹/谷川俊太郎 詩:系図―語りとオーケストラのための(2006年2月6日)
- ●SJ 1159 武満徹:シグナルズ・フロム・ヘヴン—Two Antiphonal Fanfares (2006年2月6日)
- ●SJ 1160 細川俊夫:想起—マリンバのための(2005年10月23日)
- ●SJ 1161 細川俊夫: ピエール・ブーレーズのための俳句—75歳の誕生日に—ピアノのための (2005年10月23日)
- ●SJ 1162 細川俊夫:スロー・モーション—アコーディオンのための(2005年10月23日)
- ●SJ 1163 細川俊夫:ドローイング—8人の奏者のための(2005年10月23日)
- ●SJ 1164 武満徹/細川俊夫:ア・ストリング・アラウンド・オータム―ヴィオラとオーケストラのための(細川俊夫によるヴィオラとピアノ版)(2007年5月18日)
- ●SJ 1165 細川俊夫:ヴィオラ編曲作品集(2007年5月18日)
- ●SJ 1166 細川俊夫:リート—フルートとピアノのための(2007年7月10日)
- ●SJ 1167 湯浅譲二:内触覚的宇宙 IV—チェロとピアノのための(2007年7月10日)
- ●SJ 1168 一柳慧:《バラード》と《グリーン・リズム》—マリンバのための(2007年12月21日)
- ●SJ 1169 細川俊夫:月夜の蓮―モーツァルトへのオマージュ―ピアノとオーケストラのための(2008年5月23日)
- ●SJ 1170 権代敦彦:ジャペータ―葬送の音楽 I―オーケストラのための(2008年5月23日)
- ●SJ 1171 細川俊夫:ウィンター・バード、悲歌―無伴奏ヴァイオリンのための(2009年2月 27日)
- ●SJ 1172 権代敦彦:無常の鐘―ピアノのための(2009年2月27日)
- ●SJ 1173 細川俊夫:2つの日本民謡、ゲジーネ—ハープのための(2009年8月25日)
- ●SJ 1174 細川俊夫:原像、開花、書 ほか—弦楽四重奏のための(2010年4月28日)
- ●SJ 1175 細川俊夫:息の歌—バス・フルートのための(2010年4月28日)
- ●SJ 1176 一柳慧:限りなき湧水―ピアノのための(2010年11月25日)
- ●SJ 1177 細川俊夫: 時の花―オリヴィエ・メシアンへのオマージュ―クラリネット、ヴァイオリン、チェロ、ピアノのための(2012年4月6日)
- ●SJ 1179 細川俊夫: 哀歌―東日本大震災の犠牲者に捧げる―ヴィオラのための(2017年3月 30日)
- ●SJ 1180 細川俊夫:エチュード I-VI-ピアノのための(2016年8月30日)
- ●SJ 1181 湯浅譲二:芭蕉の句による四つの心象風景―ヴァイオリンとピアノのための (2016年7月25日)
- ●SJ 1182 小出稚子:ヒソップ—フォルテピアノ(ピアノ)のための(2016年6月24日)
- ●SJ 1183 川上統:テッポウエビ―組曲「甲殻」第一集より―ヴァイオリン、チェロ、ピアノの

ための(2016年7月29日)

- ●SJ 1184 川上統:カブトガニ―組曲「甲殻」第一集より―ヴァイオリン、チェロ、ピアノのための(2016年7月29日)
- ●SJ 1185 川上統:ハナシャコ―組曲「甲殻」第一集より―ヴァイオリン、チェロ、ピアノのための(2016年7月29日)
- ●SJ 1186 川上統:シオマネキ―組曲「甲殻」第一集より―ヴァイオリン、チェロ、ピアノのための(2016年7月29日)
- ●SJ 1187 川上統: タカアシガニ―組曲「甲殻」第一集より―ヴァイオリン、チェロ、ピアノのための(2016年7月29日)
- ●SJ 1188 ジョン・レノン&ポール・マッカートニー/武満徹:ゴールデン・スランバー―ピア / のための(2016年10月25日)
- ●SJ 1189 ジョゼフ・コスマ/武満徹:枯葉—弦楽四重奏のための(2016年11月25日)
- ●SJ 1190 武満徹/沼尻竜典:MI·YO·TA—混声合唱のための(2017年2月20日)
- ●SJ 1191 細川俊夫:スペル・ソング―呪文のうた―オーボエのための(2015年10月23日)
- ●SJ 1192 小出稚子: 南国の魚、極彩色の夜―クラリネット、ヴァイオリン、ピアノのための (2017年6月30日)
- ●SJ 1193 細川俊夫:霧のなかで―トランペットとピアノのための(2017年5月25日)
- ●SJ 1194 一柳慧/飯野明日香:ジャズ・ファンタジー―ピアノ協奏曲第4番「ジャズ」による―ピアノ・ソロのための(2017年6月23日)
- ●SJ 1199 山根明季子:イルミネイテッドベイビー—ピアノのための(2015年12月25日)
- ●SJ 1208 鈴木優人:モーツァルティアーナ―モーツァルトの主題によるしりとり変奏曲―ホルンとピアノのための(2016年2月25日)
- ●SJ 1209 鈴木優人: アポカリプシス ii―ヴォーカル・アンサンブルのための(2017年6月5日)
- ●SJ 2000 武満徹/大竹伸朗 絵:SONGS(2000年6月12日)

曲集・教本・専門書・他

- ●SJ 002 ハインツ・シュンゲラー 編:新しい子どものうたの本 1―ピアノ連弾のために (1988年6月)
- ●SJ 003 ハインツ・シュンゲラー 編:新しい子どものうたの本 2―ピアノ連弾のために (1988年6月)
- SJ 005 ハンス=マルティン・リンデ/北御門文雄 訳: ソプラノリコーダーのための毎日の小練習曲集(1989年7月1日)
- ●SJ 006 ハンス=マルティン・リンデ/北御門文雄 訳:リコーダー演奏の技法
- ●SJ 007 マリア・ボクソール/有田千代子 訳:ハープシコード・メソード―16世紀から18世紀の資料に基づく―チェンバロのための(1988年12月)
- ●SJ 011 星野圭朗・井口太 編: オルフ・シュールヴェルク 子どものための音楽 I.わらべうたと即興表現(1984年7月25日)
- ●SJ 012 星野圭朗・井口太 編: オルフ・シュールヴェルク 子どものための音楽 II.リズムの 脚聴表現(1984年10月25日)
- ●SJ 013 星野圭朗・井口太 編: オルフ・シュールヴェルク 子どものための音楽 III.ことばの 即興表現(1985年4月25日)
- ●SJ 015 中地雅之/谷川俊太郎 詩:ことば・あそび・うた(1994年8月10日)
- ●SJ 031 クラウス・ルンツェ/ルンツェ/南久子 訳:ふたつの手・12のキー A―ちいさなピアニストのためのえほん 一がくふなしでー(1986年11月25日)
- ●SJ 032 クラウス・ルンツェ/ルンツェ・喜久子 訳:ふたつの手・12のキー B—がくふとともに(1986年11月25日)
- ●SJ 050 安倍圭子:マリンバ作品集(1987年7月21日)
- ●SJ 051 安倍圭子:マリンバ・ダモーレ—マリンバ独奏のための(2001年6月25日)
- ●SJ 052 安倍圭子:マリンバ二重奏曲集—マリンバ二重奏のための(2005年6月25日)
- ●SJ 150 キース・ジャレット: ザ・ケルン・コンサート—ピアノのための(1991年3月25日)
- ●SJ 151 菊地成孔:嵐が丘(2015年6月20日)
- ●SJ 250 小泉浩:フルートの現代奏法―演奏家と作曲家のための(1996年1月28日)
- ●SJ 251 エドワード・タール/中山冨士雄 訳:トランペットの歴史(2012年6月25日)
- ●SJ 301 鈴木優人 編:Bach Collegium Japan Christmas Carol Book(2015年12月24日)
- SJ 302 J. S. バッハ/鈴木優人 編: 序曲ハ長調(管弦楽組曲第1番) BWV 1066—2台の ハープシコードのための(2016年6月30日)
- ●SJG 001 シューベルト/K.ラゴスニック/J.W.デュアート 編:美しき水車小屋の娘―ギ ター伴奏版
- ●SJG 002 ジョン・ダウランド/コンラート・ラゴスニック 編:三つの舞曲—1つの旋律楽器

(リコーダー、フルート、ヴィイオリン)とギター(リュート)のための(1981年1月25日)

- ●SJG 003 レオ・ブローウェル:ギター作品集(1981年11月25日)
- ●SJR 001 F.J.ギースベルト:ギースベルト:アルト・リコーダー教本(1988年4月)
- SJR 004 F.J.ギースベルト/西岡信雄 訳: リコーダー メソード―100の舞曲と民謡および 30の練習曲―ソプラノ、アルト、バスリコーダーのための(1989年1月)
- ●SJR 008 ティールマン・スザート/F.J.ギースベルト 校訂: ダンスリー[1]―ネーデルランドの舞曲集 1551年―4本のリコーダーあるいは任意の旋律楽器のための(1981年7月25日)
- ●SJR 009 ティールマン・スザート/F.J.ギースベルト 校訂:ダンスリー[2]―ネーデルランドの舞曲集 1551年―4本のリコーダーあるいは任意の旋律楽器のための(1981年7月25日)
- SJR 020 ワルター・ファン・ハウヴェ/大竹尚之 訳:現代リコーダー教本(1989年10月25日)
- ●エドガー・ハント/西岡信雄 訳:リコーダーとその音楽(1985年1月25日)
- ●坂本良隆: 萬葉おみな―萬葉女流歌人の七つの短歌による―ピアノ伴奏版(1987年1月25日)

弦楽ピース

- ●SJS 001 J.S.バッハ/ロタール・ヴィントシュペルゲル 編: アリア 管弦楽組曲第3番 ニ長 調より―G線上のアリア―ヴァイオリンとピアノのための(1989年3月)
- ●SJS 002 W.A.モーツァルト/フリッツ・クライスラー 編:ロンド[ハフナー・セレナーデ] より一ヴァイオリンとピアノのための(1988年11月)
- SJS 003 L.v.ベートーヴェン/マックス・ロスタル 校訂・編:ロマンス(ト長調 作品40/へ長調 作品50)―ヴァイオリンとピアノのための(1988年11月)
- ●SJS 004 J.S.バッハ/シャルルーフランソワ・グノー:アヴェ・マリア J.S.バッハ《平均律クラヴィーア曲集第1番》より一ヴァイオリン(またはチェロ)とピアノ(+任意の通奏低音)のための(1989年1月)
- ●SJS 005 A. コレルリ/ユベール・レオナール 編: ラ・フォリア―ファリネルリの主題による変奏曲(作品5-12)―ヴァイオリン(独奏または二重奏)とピアノのための(1988年6月)
- ◆SJS 006 ゴダール:子守歌 歌劇《ジョスラン》より―ヴァイオリン(またはチェロ)とピアノ(1991年2月7日)
- ●SJS 007 クライスラー:愛の喜び ウィーン古典舞曲集 I—ヴァイオリンとピアノのための(1988年3月)
- ●SJS 008 クライスラー:愛の悲しみ ウィーン古典舞曲集 II—ヴァイオリンとピアノのための(1988年3月)
- ●SJS 009 クライスラー:美しきロスマリン ウィーン古典舞曲集 III—ヴァイオリンとピア ノのための(1988年4月)
- ●SJS 010 クライスラー:ロンドンデリーの歌 アイルランド民謡―ヴァイオリンとピアノのための(1989年2月1日)
- ●SJS 011 P.d.サラサーテ/ロタール・レヒナー 編:チゴイネルワイゼン―ヴァイオリンと ピアノのための(1988年6月)
- ●SJS 012 C.フランク/エミール・ソレ 編:ヴァイオリン・ソナタ―ヴァイオリンとピアノの ための(1988年6月)
- ◆SJS 013 M.Th.v.パラディス/サミュエル・ドゥシュキン 編:シチリアーノ―ヴァイオリン (またはチェロ)とピアノのための(1988年11月)
- SJS 014 クライスラー:中国の太鼓(作品3)―ヴァイオリンとピアノのための(1989年3月)
- ●SJS 015 クライスラー:シチリアーノとリゴードン フランソワ・フランクール風一ヴァイ オリンとピアノのための(1989年2月)
- ●SJS 016 クライスラー:プレリュードとアレグロ ガエタノ・プニャーニ風—ヴァイオリンとピアノのための(1988年11月)
- ●SJS 017 クライスラー:コレルリの主題による変奏曲 ジュゼッペ・タルティーニ風―ヴァ イオリンとピアノのための(1989年10月1日)
- ●SJS 018 クライスラー:ロンディーノ ベートーヴェンの主題による—ヴァイオリンとピアノのための(1989年7月1日)
- ●SJS 100 クライスラー: ヴァイオリン名曲集 1—ヴァイオリンとピアノのための(1997年 12月5日)
- ●SJS 200 クライスラー:ヴァイオリン名曲集 2—ヴァイオリンとピアノのための(2000年3月30日)
- ◆SJS 300 クライスラー:ヴァイオリン名曲集 3—ヴァイオリンとピアノのための(2008年9 月30日)

久石譲シリーズ

- ●SJH 001 久石譲: ミニマリズム(2011年4月8日)
- ●SJH 002 久石譲:メロディフォニー(2011年5月31日)
- ●SJH 003 久石譲:フェルメール&エッシャー(2012年2月24日)
- ●SJH 004 久石譲:ハウルの動く城—オーケストラのための(2014年8月20日)
- SJH 005 久石譲: Shaking Anxiety and Dreamy Globe—揺れ動く不安と夢の球体―2台のギターのための(2015年6月25日)
- SJH 006 久石譲: Shaking Anxiety and Dreamy Globe—揺れ動く不安と夢の球体―2台のマリンバのための(2015年6月25日)
- ●SJH 007 久石譲:弦楽四重奏曲第1番(2015年8月5日)
- ●SJH 008 久石譲: Single Track Music 1—4本のサクソフォンと打楽器のための(2015年10月1日)

ショット・ミュージック 40年の歩み 1977-2017

発行日 2017年11月10日

発行 ショット・ミュージック株式会社

東京都千代田区内神田1-10-1 平富ビル3階

(03)6695-2450 www.schottjapan.com

